令和７年度 公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会事業報告

Ⅰ　概　要

令和７年は訪日外国人が客数・消費額のいずれも過去最高となり、日本人国内旅行の総消費額も前年を上回りましたが、年末にかけては、物価高の影響等で減速傾向も見られました。また、都市部でのオーバーツーリズムや人手不足の問題、鹿児島においては国際定期便の運休・減便などの課題も顕在化している状況です。

このような中、当協会はＤＭＯとして、稼ぐ観光の実現を目指し、様々な取組を進めました。

【公益目的事業】

「観光客誘致事業」では、ＤＭＯ経営企画会議やワーキンググループにおいて、施策等の協議・検討を行いました。また、観光関連データの収集・分析を強化し、そのデータの一元化・可視化を図るとともに、「かごしま市観光ナビ」や観光ＣＲＭアプリ、ＳＮＳ等を活用し、データに基づく戦略的なプロモーションを展開したほか、西郷隆盛生誕２００年・没後１５０年記念プロジェクト（以下「西郷プロジェクト」という。）を見据え、実行委員会の開催や各種取組を行いました。

「観光客受入事業」では、魅力あるコンテンツ開発として、インバウンド向けの体験型観光メニューの販売力強化等の支援を行うとともに、受入体制の充実として、観光地アクセスの向上に向けて、ハード・ソフト両面で観光地等への二次交通サインを改善したほか、観光ガイドマップの制作やイベント等での観光案内など、国内外の観光客の受入れ・観光案内機能の充実に努めました。

「コンベンション誘致支援事業」では、ＭＩＣＥ誘致事業として、国内誘致においてはステークホルダーと連携した県外セールスに加え、鹿児島大学を中心とした地元主催者との関係強化に努めるとともに、東京や大阪で開催された商談会等に出展し、海外誘致においては地元ホテル等と連携した韓国セールスや、シンガポールでの商談会に参加し、インセンティブ旅行の誘致を積極的に行いました。また、ＭＩＣＥ受入事業として、プログラムモニターツアーの開発や、連携中枢都市圏におけるテクニカルプログラムの作成など、地域資源のＭＩＣＥ活用を促進するとともに、開催に対する支援の充実を図ったほか、効果的な誘致や受入れを推進するため、ＭＩＣＥ参加者や主催者へのアンケート回収を強化しました。

「運営基盤の確立」では、基盤強化プロジェクトとして、ＤＭＯ事業報告会の開催や機関紙の発行など、観光の意義・効果、ＤＭＯの役割等の理解促進に努めるとともに、「安定的な財源確保に向けた行動計画」を推進したほか、ＤＭＯ人材の育成に向けた人事評価制度の運用や研修を実施しました。

「施設の管理運営等」では、鹿児島市から指定管理を受けている「維新ふるさと館」において、歴史シンポジウムなどの利用促進イベントや歴史講座等を開催しました。また、「鹿児島中央駅総合観光案内所」、「鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内所」、「観光交流センター」、「桜島観光案内所」、「鹿児島市観光案内所（天文館）」の５か所で観光案内業務を行い、国内外の観光客への観光情報の提供・案内に努めたほか、ボランティアガイドと巡るぶらりまち歩きを実施し、ガイドならではの目線で観光名所を案内しました。

【法人会計】

「その他事業」では、理事会、評議員会、専門委員会の開催など円滑な事業運営を図りました。

主な事業活動の状況は、以下のとおりです。

Ⅱ　主な事業活動の状況

【公益目的事業】

１　観光客誘致事業

１－１　稼ぐ体制・仕組みづくり

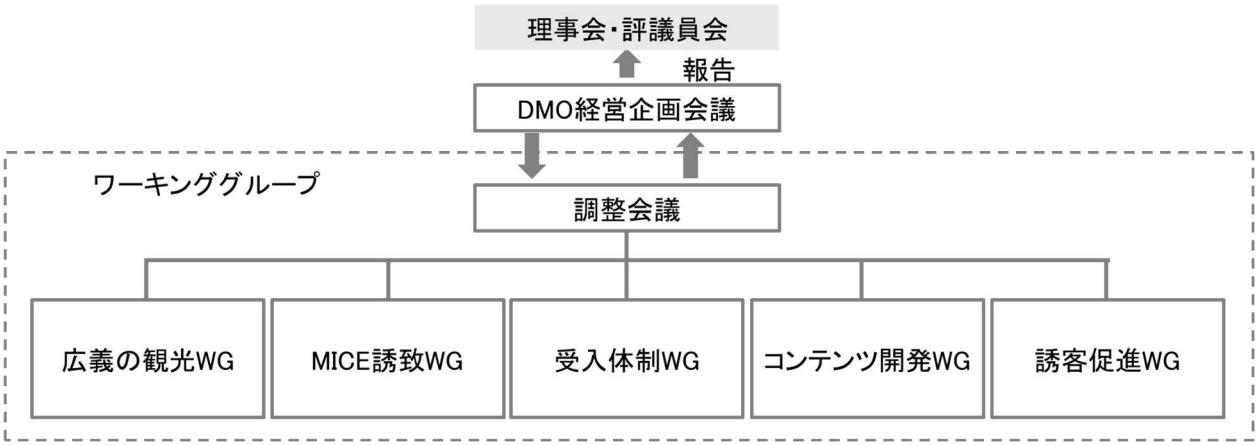
(1) 地域マネジメントの体制構築

①多様な関係者と連携した推進体制の構築

・ＤＭＯ経営企画会議の開催

鹿児島市ＤＭＯ戦略の円滑な推進と効果・検証のため、ＤＭＯ経営企画会議において、ＤＭＯに関する経営・企画などの運営全般や施策案について協議するとともに、同会議に置く５つのワーキンググループで具体的な施策案の検討等を行った。

＜ＤＭＯ経営企画会議のスキーム＞



＜開催概要＞

▼第１回

日時	令和７年１０月６日（月）１４：００～１５：３０
場所	鹿児島市役所本館２階　特別会議室
次第	・ＤＭＯ戦略の数値目標の達成状況等について ・ワーキンググループで検討された施策案

▼第２回

日時	令和８年２月６日（金）１５：３０～１６：３０
場所	鹿児島市役所本館２階　特別会議室
次第	・第２期鹿児島市ＤＭＯ戦略の策定について ・ＤＭＯ関連 特別会計対応 ロードマップ ・西郷プロジェクトチーム事業計画（案）等 ・各ワーキンググループの取組・成果

・ワーキンググループの開催

ワーキング名	開催日	主な取組・成果
広義の観光	9 月 30 日（火） 1 月 16 日（金）	・西郷プロジェクトに関する下記のテーマについて、協議・整理を行った。 ①西郷隆盛ゆかりの食のインバウンドへの訴求及びブランディング ②西郷隆盛ゆかりの食の地域産業全体への波及
ＭＩＣＥ誘致	9 月 17 日（水） 1 月 8 日（木）	・ＭＩＣＥ誘致に向け、下記のテーマについて協議・整理を行った。 ①補助金制度の見直し ②産官学連携を視野に入れたＭＩＣＥ誘致に関する連携モデルの構築 ③主催者・参加者アンケート調査の検証・活用 ④ユニークベニュー開発
受入体制 調査レポート	7 月 28 日（月） 9 月 2 日（火） 9 月 24 日（水） 12 月 19 日(金)	・観光地アクセスの向上のため、二次交通のサインの分かりやすさ改善に向け下記に取り組んだ。 ①現状や課題を整理し、「調査レポート」として公表（観光ナビに掲載）し、併せて中期的な対応に向けて、関係機関と意見交換を実施 ②ハード改善：サインの簡易的な対応を実施（鹿児島市が交通サインに観光地名を追記） ③ソフト改善：観光ナビにて「桜島」や「鹿児島空港バスターミナル」への行き方を詳しく紹介（当協会対応） など
コンテンツ開発	8 月 18 日（月） 12 月 19 日(金)	・西郷プロジェクトに関する下記のテーマについて協議・整理を行った。 ①西郷隆盛ゆかりの食に関連したイベント ②西郷隆盛に特化したまち歩きガイドによる「西郷生誕 200 年特別コース（仮）」の造成 ③西郷関連コンテンツの一元化に向けた方向性
誘客促進	7 月 31 日（木） 12 月 19 日(金)	・西郷プロジェクトに関する下記のテーマについて協議・整理を行った。 ①観光ナビでの「西郷生誕 200 年特集」の掲載 ②ターゲットに応じた発信手法 ③令和８年度の首都圏等セールスに向けたアプローチ先・提供情報・実施時期等

調整会議	9 月 30 日（火） 1 月 16 日（金）	・ワーキンググループで検討された施策案の確認・調整

②関係者が実施する観光関連事業と戦略等の整合性に関する調整

・マーケティングデータ（マーケティングレポート）の配信【拡充】

「観光予報プラットフォーム」の宿泊データや、ヤフー「ＤＳ．ＩＮＳＩＧＨＴ」の検索行動データ、鹿児島市公式観光サイト「かごしま市観光ナビ」のアクセスデータ等をまとめたレポートを作成し、毎月賛助会員へメールで配信した。

また、令和７年度は観光関連データのダッシュボードに「鹿児島市観光消費額調査」「鹿児島市観光統計」及び「観光庁宿泊旅行統計調査」のデータを新たに追加するとともに、既存データを含めて期間選択機能を付加したダッシュボードを構築し、令和８年４月から公開した。



・観光ＣＲＭアプリ加盟店等へのデータに基づく支援

観光ＣＲＭアプリにより取得した利用者データやアンケート結果等のマーケティングデータを加盟店等へ提供した。

③行政（観光庁・県・市）や他のＤＭＯ等との連携

・インバウンド誘客等に向けた観光庁やＪＮＴＯ（日本政府観光局）、九州観光機構等との連携強化【拡充】

研修会や会議等の機会を活用し、観光庁や九州観光機構等と意見交換等を行うとともに、新たにＪＮＴＯと広域連携プロモーション等に係る調整を行うなど、インバウンド誘客等に向けた連携を強化した。

開催日	会議名	開催地
令和７年６月３日（火）	ＤＭＯ全国会議（主催：観光庁）	東京都
令和７年７月２日（水）	ＪＮＴＯインバウンド研修会 （主催：ＪＮＴＯ）	福岡市
	令和７年度第１回観光地域づくり法人九州連携会議（主催：九州観光機構）	
令和７年10月27日（月）	ＪＮＴＯ香港事務所訪問（主催：県観光連盟） 内容：香港市場の動向について聴取	香港
令和８年１月21日（水）	観光庁・（公社）日本観光振興協会訪問 内容：観光庁事業や日本観光振興協会事業に関する情報収集	東京都
令和８年１月29日（木）	令和７年度第２回観光地域づくり法人九州連携会議（主催：九州観光機構）	福岡市
令和８年２月４日（水）	九州管内地域ＤＭＯ実務担当者交流会 （主催：九州運輸局）	福岡市
令和８年３月24日（火）	観光庁訪問 内容：観光庁事業に関する情報収集	東京都

・県観光連盟が運営する「かごしまの旅」との情報掲載連携

「かごしまの旅」と「かごしま市観光ナビ」の掲載情報（観光スポット、イベント、新着ニュース、体験）に係るデータ連携を継続して実施した。

・九州主要都市観光協会連絡協議会での情報交換

九州の主要都市の観光協会が一堂に会し、各都市が抱える観光に関する課題等について情報交換を行った。

・開 催 日　…　令和７年１１月１４日（金）、１５日（土）
・開催都市　…　久留米市
・参加都市　…　福岡市・北九州市・大分市・宮崎市・熊本市・久留米市・佐賀市・長崎市

・鹿児島県１０市観光協会情報交換会の開催

県内観光協会との連携及び情報交換を図るとともに、観光事業の振興・発展を目的として開催。令和７年度は下記の内容で情報交換を行うとともに「鹿児島マラソン２０２６」において各市の情報発信を行った。

・開 催 日　…　令和８年２月２６日（木）
・場　　所　…　観光交流センター
・参加団体　…　指宿市・鹿屋市・垂水市・南さつま市の観光協会等
・内　　容　…　各協会の新たな取組や課題について

(2) 地域マーケティングの仕組みづくり

①統計データ・観光客データの収集、分析、共有

・宿泊及び検索行動等の観光関連データの収集分析【拡充】

「観光予報プラットフォーム」の宿泊データや、ヤフー「ＤＳ．ＩＮＳＩＧＨＴ」の検索行動データを収集・分析するとともに、令和７年度は観光関連データのダッシュボードに新たに「鹿児島市観光消費額調査」、「鹿児島市観光統計」及び「観光庁宿泊旅行統計調査」のデータを追加した。

・鹿児島市観光消費額調査の実施

鹿児島市を訪れる旅行者の消費動向やニーズ等を把握するため、日本人及び外国人の宿泊観光客を対象にヒアリング調査を行った。

＜日本人観光客＞

調査対象	鹿児島市内に宿泊した 16 歳以上の日本人観光客
調査方法	調査員による聞き取り調査（一部自己記入）
調査地点	鹿児島中央駅（改札前）、鹿児島空港（国内線ターミナル）
調査期間	令和７年８～９月の８日間
回収数	420 サンプル

＜外国人観光客＞

調査対象	鹿児島市内に宿泊した 16 歳以上の外国人観光客
調査方法	調査員による聞き取り調査（一部自己記入） ※調査票は４言語翻訳票を使用（簡体字・繁体字・韓国語・英語）
調査地点	鹿児島中央駅（改札前）、鹿児島空港（国際線ターミナル）
調査期間	令和７年８～10 月の 19 日間
回収数	420 サンプル （台湾 138 サンプル・中国 139 サンプル・韓国 137 サンプル・その他の国 6 サンプル）

■鹿児島市内での１人１泊当たりの観光消費額（日本人）

単位：円

	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度	令和３年度	令和２年度
交通費	2,700	2,600	2,100	2,800	2,100	2,400
宿泊費	10,900	10,200	9,800	8,300	8,600	8,500
土産代	3,900	3,900	4,700	4,400	5,600	3,400
飲食費	7,600	6,400	7,600	7,500	7,300	5,900
入場料	500	300	300	500	500	200
体験料	100	0	0	0	0	0
その他	100	100	100	0	0	100
合　計	25,800	23,500	24,600	23,500	24,100	20,500

■鹿児島市内での１人１泊当たりの観光消費額（外国人）

単位：円

	令和７年度	令和６年度	令和元年度
交通費	3,100	3,300	4,100
宿泊費	10,200	11,700	10,300
土産代	4,900	4,700	7,900
飲食費	7,700	9,000	7,600

入場料	900	900	700
体験料	300	400	0
その他	300	300	100
合　計	27,400	30,300	30,700

※令和２年度から令和５年度までの外国人の１人１泊当たりの観光消費額は、新型コロナウイルスの影響で調査できなかった。

■その他の調査

「来訪の動機」「感動したことや良かったこと」「残念だったことや不満なこと」などの調査・分析を行った。

②観光ＣＲＭアプリ等によるニーズ把握、分析、共有

・観光ＣＲＭアプリ推進事業【拡充】

観光ＣＲＭアプリを活用した地域マーケティングを推進するため、令和７年度は新たにデジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」を導入し、参加店舗の増を図るとともに、アプリの会員数増や利用促進、デジタル交通チケット「ＣＵＴＥ」の販売に取り組んだ。

■会員数と参加店舗数の推移

	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度	令和３年度（実証実験）
会員数	40,581 人	33,081 人	25,617 人	18,104 人	3,066 人
参加店舗数	173 店舗	104 店舗	104 店舗	102 店舗	23 店舗

【令和７年度の新規会員の内訳】

■性別会員数の割合

性別	会員数	構成比
男性	2,918 人	39.2%
女性	2,856 人	38.5%
無回答・その他	1,657 人	22.3%
総計	7,431 人	100%

■年代別会員数の割合

年代	会員数	構成比
10 代	129 人	1.7%
20 代	1,284 人	17.3%
30 代	1,249 人	16.8%
40 代	1,178 人	15.8%
50 代	1,180 人	15.9%
60 代	705 人	9.5%
70 代	146 人	2.0%
無回答・その他	1,560 人	21.0%
総計	7,431 人	100%

■都道府県別会員数の割合 ※上位 10 件

住所	会員数	構成比
鹿児島県	1,602 人	21.6%
東京都	941 人	12.7%
神奈川県	491 人	6.6%
大阪府	391 人	5.3%
福岡県	354 人	4.8%
愛知県	267 人	3.6%
兵庫県	232 人	3.1%
千葉県	229 人	3.1%
埼玉県	224 人	3.0%
北海道	114 人	1.5%
その他	2,586 人	34.8%
総計	7,431 人	100%

■鹿児島県登録会員の市町村別数割合（抜粋）

住所	会員数	構成比
鹿児島市	1,236 人	77.2%
霧島市	52 人	3.3%
姶良市	55 人	3.4%
鹿屋市	39 人	2.4%
薩摩川内市	24 人	1.5%
その他	196 人	12.2%
総計	1,602 人	100%

※アプリの仕様上、性別・生年月日の登録は任意。未登録者は「無回答・その他」に含む。

■外国人会員数

国・地域名	会員数	構成比
中国	115 人	9.2%
韓国	838 人	67.1%
香港	17 人	1.4%
台湾	75 人	6.0%
アメリカ	57 人	4.6%
その他 （不明者含む。）	147 人	11.8%
総計	1,249 人	100%

※令和７年１１月から令和８年２月にかけて、韓国からの来鹿者数やデジタル交通チケット「ＣＵＴＥ」の購入が増加したことに伴い、韓国の会員数が最も多くなった。

【実施事業】

ア　デジタル交通チケット「ＣＵＴＥ」の販売

アプリでデジタル交通チケット「ＣＵＴＥ」を４，６６４枚販売（令和７年度）



■販売枚数

券種	枚数　単位：数														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R7年度計　A	R6年度計　B	増減（A-B）
1日券（大人）	229	254	178	161	263	271	240	368	321	272	324	349	3,230	2,633	597
2日券（大人）	72	94	55	52	86	91	100	141	157	152	154	125	1,279	1,038	241
1日券（こども）	7	14	3	20	21	9	3	9	13	6	11	16	132	96	36
2日券（こども）	2	1	0	1	2	0	1	1	4	2	3	6	23	33	▲10
合計	310	363	236	234	372	371	344	519	495	432	492	496	4,664	3,800	864

■販売額

券種	販売額　単位：円		
	R7年度計 A	R6年度計 B	増減（A-B）
1日券（大人）	4,199,000	3,367,100	831,900
2日券（大人）	2,430,100	1,946,900	483,200
1日券（こども）	85,800	61,000	24,800
2日券（こども）	21,850	30,900	▲9,050
合計	6,736,750	5,405,900	1,330,850

イ　アンケートの実施

アプリ会員を対象にアプリのＰＵＳＨ通知を活用してアンケートを実施

・実施期間：令和７年１０月１日（水）～１０月１７日（金）

・回答者数：３１０人（県内７３．５%、県外２６．５%）

・主な意見：・アプリ会員になった主なきっかけ
①ポイントプレゼント　②アプリに興味
③デジタル交通チケット「ＣＵＴＥ」の購入
④デジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」　など

ウ　デジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」【拡充】

概要	観光客等のアプリ会員の再訪及び周遊促進のため、市内の参加店舗を巡るデジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」を実施。スタンプ２個以上取得した会員の中から抽選でホテルギフト券・アプリポイント・特産品をプレゼントした。
実施期間	令和７年４月２１日（月）～令和８年３月３１日（火） （第１弾：4/21～7/31　第２弾：8/1～9/30　第３弾：10/1～11/30 第４弾：12/1～1/31　第５弾：2/1～3/31）
参加者数	２，３０２人

エ　利用促進キャンペーン等の実施

○新規会員獲得キャンペーン

概要	新規会員登録で３００ポイントをプレゼントした。
実施期間	令和７年８月１４日（木）～１２月１４日（日）
新規会員数	３，１２５人

○鹿児島ユナイテッドＦＣホームゲーム プロモーション

概要	アプリの新規会員登録及びデジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」の利用促進を図るため、鹿児島ユナイテッドＦＣのホームゲームにて、ＰＲブースを設置し、来場者への周知・案内を実施した。
場所	白波スタジアム隣接の公式グッズ売り場
実施日等	令和７年５月１７日（土）・・・新規会員数：１５人 ８月１６日（土）・・・新規会員数：３８人 ９月２０日（土）・・・新規会員数：４５人 ※８/１６と９/２０においては、新規会員及びグッズ購入のアプリ会員に抽選でユナイテッドグッズをプレゼントした。

○鹿児島レブナイズ ホームゲーム プロモーション

概要	アプリの新規会員登録及びデジタルスタンプカード「マグニョンの足跡」の利用促進を図るため、鹿児島レブナイズのホームゲーム会場にＰＲブースを設置し、来場者への周知・案内を実施した。
場所	西原商会アリーナ
実施日等	令和７年１０月５日（日）・・・新規会員数：３５人

○カゴシマシティビューへの広告掲載

概要	カゴシマシティビュー車内側面左右７か所にジャック広告を掲載。
実施期間	令和７年１２月１日（月）～１２月３１日（水）

○第１５回ずんばいよか祭り スタンプラリー

概要	鹿児島中央駅周辺の通り会や企業が実施するイベントとタイアップしたスタンプラリーを実施した。
場所	鹿児島中央駅周辺・アミュ広場
実施期間	令和７年１１月１日（土）～１１月１６日（日）
参加者数	１９３人

○映画「新解釈・幕末伝」公開記念スタンプラリー

概要	西郷隆盛ゆかりの地での３か所以上のスタンプ取得者を対象に、抽選で映画関連グッズをプレゼントした。
実施期間	令和７年１２月１８日（木）～令和８年１月３１日（土）
参加者数	２７６人

○鹿児島マラソン スタンプラリー

概要	・参画店舗３か所のスタンプ取得者にポイントをプレゼント ・おもてなし広場のブース訪問会員を対象に、ガラポン抽選によるグッズプレゼントを実施した。
実施期間	令和８年２月２６日（木）～３月１日（日）
参加者数	スタンプラリー：１２６人　ブース訪問：６６人

○その他スタンプラリー（鹿児島市主催）

アプリ機能を活用し、鹿児島市主催のスタンプラリーを実施した。

スタンプラリー名	実施期間	参加者数
郡山を巡るデジタルスタンプラリー	令和７年１０月　１日（水）～ １２月３１日（水）	３３７人
第１２回わくわく福祉交流フェアスタンプラリー	令和７年１１月　９日（日）	２６人
映画「天文館探偵物語」ロケ地スタンプラリー	令和７年１１月２１日（金）～ 令和８年　１月２３日（金）	６７５人
桜島大根スタンプラリー	令和８年　１月３１日（土）～ ２月２２日（日）	１８４人

○アプリを活用したＭＩＣＥクーポン配付

概要	第５３回日本歯科麻酔学会総会・学術集会の参加者へアプリを活用したＭＩＣＥクーポンを配付した。
場所	かごしま県民交流センター
実施日	令和７年１０月１１日（土）、１２日（日）

オ　ポイント加盟店ネットワーク会議

概要	アプリ会員数の増や利用促進に向け、ポイント加盟店を対象に、意見交換を行った。
場所	観光交流センター
実施日等	令和７年７月３０日（水）・・・参加団体数・参加者数：5団体5名 令和８年３月２７日（金）・・・参加団体数・参加者数：6団体6名

カ　旅マエ旅ナカふるさと納税の実施【新規】

概要	新たに追加されたアプリ機能を活用し、宿泊施設・飲食店等で旅マエ旅ナカふるさと納税を実施した。
実施期間	令和７年４月１日（火）～

(3) 持続可能な観光地づくり

①ＳＤＧｓに資する観光地づくりの取組推進

・サステナブルツーリズムの促進

日本版持続可能な観光ガイドライン（ＪＳＴＳ－Ｄ）ロゴの継続使用に係る申請を行った。

１－２　誘客促進

(1) 戦略的なプロモーションの展開

①データを活用した国内外からの誘客に繋がるプロモーションの展開

・かごしま市観光ナビの運用【拡充】



鹿児島市の観光スポットや体験コンテンツ、飲食店、宿泊施設、イベント等の情報を一体的に国内外に向けて発信する「かごしま市観光ナビ」の運用を行った。

運用に当たっては、Ｇｏｏｇｌｅ　Ａｎａｌｙｔｉｃｓ（ＷＥＢサイトアクセス解析ツール）を活用した日々のアクセス解析等を通じて、ＳＥＯ（検索エンジン最適化）対策やサイト内外の導線に関する課題の洗い出しと改善に向けた取組を実施した。

さらに、令和７年度は新たに「鹿児島中央駅から桜島や鹿児島空港までのアクセス」に係る情報の充実を図るとともに、ＡＩ検索に対応するためのセミナーを受講した。

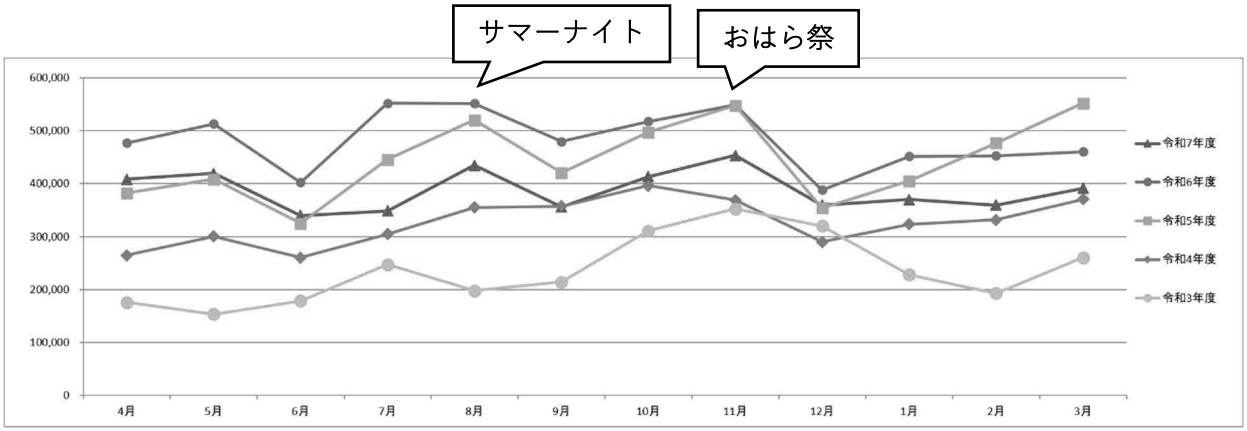
■ページビュー数

令和７年度は４，６５３，４９３ＰＶとなった。

「かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会」や「おはら祭」の開催月等にページビュー数が増加した。

（単位：ページビュー数）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	408,593	419,056	339,977	348,431	434,523	356,030	413,335	453,534	359,280	369,930	359,564	391,240	4,653,493
令和6年度	476,763	512,924	402,164	551,842	551,709	479,825	517,646	548,522	387,942	451,562	452,543	460,444	5,793,886
令和5年度	381,848	408,094	325,128	445,460	520,357	420,306	497,160	547,698	353,965	405,195	476,682	551,807	5,333,700
令和4年度	264,839	300,126	260,112	304,923	354,983	357,305	396,224	368,830	289,762	323,611	331,713	370,472	3,922,900
令和3年度	175,788	153,169	178,384	246,879	197,622	214,209	310,465	352,511	319,943	227,985	192,791	260,234	2,829,980
令和7年度 前年比	86%	82%	85%	63%	79%	74%	80%	83%	93%	82%	79%	85%	－



・ＳＮＳの運用

当協会のインスタグラム及びフェイスブックにおいて、旬の観光情報を投稿し、鹿児島の魅力を発信した。

■ＳＮＳのフォロワー数　令和８年４月末現在　（単位：人）

	令和８年４月	令和７年４月	令和６年４月	令和５年４月	令和４年４月
インスタグラム	10,198	8,337	7,035	6,118	4,110
フェイスブック	4,897	4,902	4,387	4,288	3,910

・メディアプロモーション事業

ア　観光 PR ショート動画（This is KagoSSSSSSSSSShima.）を活用した広告

内容	掲出期間	実績
YouTube 広告	令和 7 年 12 月 23 日(火) ～8 年 1 月 31 日（土）	表示回数：4,253,965 回 リンククリック数： 20,086 回

イ　観光 PR 動画（維新 dancin' 鹿児島市）を活用した広告

内容	掲出期間	実績
YouTube 広告	令和 7 年 11 月 15 日(土) ～12 月 14 日(日)	表示回数：1,687,830 回 リンククリック数： 27,659 回

ウ　観光ポスターの素材を活用した広告

内容	掲出期間	実績
Yahoo 広告	令和 7 年 11 月 22 日(土) ～12 月 21 日(日)	表示回数：5,965,055 回 リンククリック数： 33,794 回

▼ア



▼イ



▼ウ



エ　ＯＴＡ（オンライン旅行代理店）を活用したプロモーション

楽天トラベル内に鹿児島市の特集ページを制作し、バナー広告やＯＴＡ会員へのダイレクトメールを配信した。



内容	掲出期間	実績
バナー広告	令和 7 年 11 月 25 日(火) ～12 月 21 日(日)	特集ページ：32,855PV
楽天会員へのﾀﾞｲﾚｸﾄﾒｰﾙ	令和 7 年 12 月 2 日(火)	配信数：70,500 通

※バナー広告掲出期間中の楽天トラベルにおける鹿児島市の実績は、令和６年同期比で、延べ宿泊者数が 1,538 人増、宿泊流通額（税込）が 30,695,497 円増となった。

オ　雑誌・新聞等での主な随時広告

・観光情報誌「鹿児島観光コンシェルジュ」に交通チケット「ＣＵＴＥ」やアプリ「わくわく」の広告を掲載した。

・「鹿児島県総合観光ガイドブック」に西郷プロジェクトに関する広告を掲載した。

・ＳＮＳ（香港・台湾市場向け）運用【拡充】

鹿児島の認知度向上及び「かごしま市観光ナビ」へのアクセス数増のため、 繁体字フェイスブック「Ｆｕｎ遊鹿兒島」を活用し、「かごしま市観光ナビの特集記事」や鹿児島市のグルメやイベントなどの情報を発信するとともに、令和７年度は新たに風評被害対策にも活用することとし、日本における大地震のうわさ等により香港からの直行便が運休したことを受け、通常どおり鹿児島の観光を楽しめることを発信した。

■フォロワー数：　（単位：人）

令和８年２月	令和７年２月	令和６年２月
11,224	11,200	5,418

②鹿児島ファン拡大に向けたプロモーションの推進

・西郷隆盛生誕２００年・没後１５０年記念プロジェクトチーム（実行委員会）の開催及び関連事業の実施

令和９年度の西郷隆盛の生誕２００年・没後１５０年を見据えた、西郷隆盛をフックとする官民一体となった誘客や観光消費額の拡大に向けた取組を推進するため、プロジェクトチーム（委員：民間事業者等１２名）において、令和８年度以降の具体的な取組について協議を行うとともに、関連事業を実施した。

ア　プロジェクトチームの開催

▼第１回

日時	令和７年７月２９日（火）１５：００～１６：３０
場所	mark MEIZAN　スタジオＣ
次第	・西郷プロジェクト事業計画（案） ・西郷プロジェクトチームの令和８年度取組（案）

▼第２回

日時	令和７年１１月２７日（木）１３：３０～１５：００
場所	mark MEIZAN　スタジオＣ
次第	・西郷プロジェクトチーム事業計画（案）及び令和８年度取組案 ・映画「新解釈・幕末伝」とのタイアップ

▼第３回

日時	令和８年３月２４日（火）１０：００～１１：３０
場所	mark MEIZAN　スタジオＣ
次第	・令和７年度事業報告 ・議事 第１号議案　令和８年度事業計画（案） 第２号議案　令和８年度収支予算（案） ・業務委託の内容について

イ　西郷プロジェクトに関連した取組の実施



Ｉ　セールスプロモーション

(1) 鹿児島市公式観光サイト「かごしま市観光ナビ」に「西郷特集ページ」を作成

期間：令和７年１１月２日（日）～

内容：分かりやすい西郷隆盛の説明やまち歩きなどの紹介

閲覧：8,379PV（令和８年３月末現在）

(2) 鹿児島県観光素材説明会（商談会）への参加
日時：令和８年１月２０日（火）
内容：在京の旅行会社１１社にセールス

(3) 首都圏セールス
日時：令和８年３月２４日（火）、２５日（水）
内容：在京の観光協会やホテルなど６か所にセールス

(4) 協会 Instagram 等での情報発信

内容	犬好きな西郷隆盛	ハッシュタグ募集	西郷せんべい
閲覧数	33,000PV	8,500PV	8,000PV
投稿			

Ⅱ　イベント・コンテンツ

(1) 映画「新解釈・幕末伝」公開記念スタンプラリーの実施
映画「新解釈・幕末伝」（東宝）とタイアップした西郷隆盛ゆかりの地を巡るスタンプラリーを実施した。
時期：令和７年１２月１８日（木）～令和８年１月３１日（土）
参加者数：２７６人

Ⅲ　機運醸成

(1) ロゴマークのフラッグやパネル等の展示
① 南国バスターミナル１階
令和７年１１月２６日（水）～令和８年２月１５日（日）
② 鹿児島空港１階ロビー
令和８年３月５日（木）～１７日（火）



・都市間まつり交流（大垣市）
大垣市の大垣水都まつりへ郷土芸能団を派遣し観光宣伝活動を行った。



祭り名	都市名	期日
大垣水都まつり	大垣市	８月２日（土）、３日（日）

・かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会をフックとした誘客

ア　県外団体観光客の誘致活動

県内外の旅行会社に対し、書面等による大会開催案内及び送客依頼

・令和７年６月１８日（水）　旅行会社４２社に依頼書送付

・有料観覧席企画造成企業　…　８社　（令和６年度　７社）

・参加者数　…　３９０人　（令和６年度　３０５人）

イ　県外団体観光客観覧席の運営

・開催日　…　令和７年８月２３日(土)

・業務内容　…　県内外の団体有料観覧者の受入れ及び観覧席までの誘導、有料観覧席及び貸切バス用駐車場の受付を担当

③西のゴールデンルートアライアンスにおける情報発信【新規】

大阪・関西万博を契機としたインバウンド誘客に向け、当協会が参加する「西のゴールデンルートアライアンス」において、欧米豪旅行者をターゲットにした旅マエ・旅ナカプロモーション等を実施した。

(2) 観光クルーズ船の誘致・受入れ

①県・市・関係団体等と連携した観光クルーズ船の誘致・受入れ

・鹿児島海外観光客受入協議会でのクルーズ客船受入れ、観光案内の充実



県・市・商工会議所・鹿児島県観光連盟・ＮＰＯ法人ゆめみなと鹿児島・当協会で組織する鹿児島海外観光客受入協議会で、観光客船の入港時における歓迎行事やＣＩＱターミナルのインフォメーションにおいて観光案内・パンフレット配布などを行った。

〇令和７年度鹿児島海外観光客受入協議会の観光客船受入実績

１２９回（令和６年度　１０６回）

〇業務乗船



鹿児島海外観光客受入協議会で対応するジャパネットクルーズとＪＴＢチャータークルーズの業務乗船について、当協会も３回担当し、船内で寄港地説明会や観光案内に従事した。

＜ジャパネットクルーズ＞

１回目：令和７年９月２９日（月）～１０月２日（木）

２回目：令和７年１０月１０日（金）、１１日（土）

＜ＪＴＢチャータークルーズ＞

令和７年１０月２０日（月）～２２日（水）

〇マリンポートにおける交通チケット「ＣＵＴＥ」の実証販売



クルーズ船乗客の利便性向上に向け、マリンポートのクルーズターミナルにおいて計２回の実証販売を実施した。

１回目：令和７年１１月１１日（火）　７８枚の販売

２回目：令和７年１１月２６日（水）　７８枚の販売

２　観光客受入事業

２－１　魅力あるコンテンツ開発

(1) キャッシュポイント（商品）づくり、高付加価値化・差別化

①多様な関係者による観光商品・サービスづくり、高付加価値化・差別化

・観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」（雲仙・阿蘇・鹿児島エリア）による観光地づくり

当協会が参加する「九州ボルケーノツーリズム協議会」において、桜島の観光コンテンツを含めたＦＡＭツアー等を実施した。

・協会オリジナルグッズの作成

観光カレンダーなどのオリジナルグッズを作成し、観光宣伝に活用した。

②体験型観光メニューの充実等

・インバウンド向けコンテンツ魅力・販売力強化事業

インバウンド向けの体験型観光メニューの磨き上げと販売力強化のため、観光庁「地域周遊・長期滞在促進のための専門家派遣事業」を活用し、専門家による体験事業者向けの相談会を開催した。

＜相談会の概要＞

・日　時：令和８年１月１９日（月）１４：３０～１７：３０
・場　所：ｍａｒｋ　ＭＥＩＺＡＮ
・専門家：（株）羅針盤　代表取締役　佐々木　文人氏
・参加団体数・参加者数：５団体６名

２－２　受入体制の充実

(1) 国内外の観光客の受入れ・案内機能の充実

①多言語化などインバウンド対応の充実

・[ハード面の対応]市と連携した観光案内板等の充実

受入体制ワーキンググループにおいて課題を整理・共有する中で、観光客の利用が多い鹿児島中央駅の桜島行きや知覧・指宿行きバス停について、行き先となる観光地の名称及び外国語表記を追記する等の速やかな改善につなげた。



・[ソフト面の対応]

ニーズが高い鹿児島中央駅を起点とする下記２か所へのアクセス方法について詳しい行き方や案内動画をかごしま市観光ナビに掲載した。

①桜島への行き方（市電、バス利用）
6,645PV（令和８年３月末現在）
②鹿児島空港行きバス乗り場への行き方
20,045PV（令和８年３月末現在）





②観光案内機能の充実

・観光ガイドマップの制作

ア　かごしま市まち歩きグルメマップの作成

観光客や大会会議参加者の利便性向上を図るため、鹿児島市内の飲食店や観光施設等を紹介する「かごしま市まち歩きグルメマップ」を作成した。

印刷部数　…　１２万部

イ　外国語版観光ガイドマップの配布

外国人観光客の利便性向上を図るため、鹿児島市内の観光施設等を紹介する「外国語版観光ガイドマップ」を配布した。

言語 … 英語、繁体字、簡体字、韓国語

・第７４回おはら祭での観光案内

・日　　時 … 令和７年１１月２日（日）１８：５０～２０：３０
令和７年１１月３日（月・祝）１０：２０～１５：２５

・支援内容 … 迷子観光コーナーを２か所（いづろ交差点、ワシントンホテル前）に設置して協会職員で観光案内等を行った。

・鹿児島マラソンでの観光案内

・日　　時 … 令和８年２月２８日（土）１０：００～１９：００
令和８年３月１日（日）９：００～１６：３０

・支援内容 … 観光ブースをおもてなし広場（鹿児島市中央公園）に設置して協会職員で観光案内等を行った。

・電光掲示板の運用

鹿児島中央駅東口タクシー乗り場前の電光掲示板を活用し、ＭＩＣＥ参加者などへの歓迎メッセージやイベント情報の提供、賛助会員等の広告掲載を行った。

・電光掲示板件数 … 延べ５５件
（うち広告件数 … 延べ ２件）



電光掲示板

③受入環境整備に関する地域の取組の調整・支援

・２次交通の利便性向上に向けた調整

受入体制ワーキンググループにおいて、２次交通のサインの分かりやすさ改善に向けて取り組んだ。

④災害など非常時における観光客への情報発信

・かごしま市観光ナビの運用（再掲）

令和７年８月７日からの大雨により影響を受けたＪＲやバス等の交通機関の最新の運行情報を発信した。

２－３ 観光による波及効果の拡大（広義の観光）

(1) 地域経済循環の向上

①地消地産の促進

・観光関連事業者等に対する地消地産の促進

地消地産の促進に向け広義の観光ワーキンググループを開催した。

・地消地産の促進に取り組む事業者の情報発信

かごしま市観光ナビにおいて、鹿児島の食材を活用した飲食店等の情報を発信した。

②マイクロツーリズムの促進

・観光ＣＲＭアプリ推進事業（再掲）

観光ＣＲＭアプリを活用したスタンプラリーを実施しマイクロツーリズムを促進した。

(2) 旅アトの消費機会の創出

①旅アトの観光客への情報発信

・観光ＣＲＭアプリ推進事業（再掲）

観光ＣＲＭアプリを活用し鹿児島物産展等の情報を開催エリアのアプリ会員に発信した。

配信日	配信内容	配信対象
令和 7 年 4 月 9 日（水）	「南の宝箱　鹿児島展」開催！ 場所：大丸福岡天神店 会期：4/9～4/14	福岡県
令和 7 年 4 月 15 日（火）	「第 9 回春の九州・沖縄物産展」開催！ 場所：丸広百貨店川越店　会期：4/16～4/21	埼玉県
令和 7 年 5 月 26 日（月）	「鹿児島うまいもの会」開催！ 場所：東急百貨店札幌店　会期：6/5～6/11	北海道
令和 7 年 10 月 28 日（火）	「うんまか薩摩！鹿児島物産展」開催！ 場所：あべのハルカス近鉄本店 会期：11/5～11/11	大阪府
令和 7 年 11 月 13 日（木）	「第 25 回鹿児島物産展」開催！ 場所：東武百貨店船橋店　会期：11/13～11/18	千葉県
令和 8 年 2 月 17 日（火）	「第 35 回大九州物産展」開催！ 場所：松坂屋名古屋店 会期：2/16～2/23	愛知県
令和 8 年 2 月 26 日（木）	「第 46 回大鹿児島展」開催！ 場所：東武百貨店池袋店　会期：2/26～3/3	東京都

３　コンベンション誘致支援事業

３－１　ＭＩＣＥ誘致

(1) ＭＩＣＥ誘致事業

①重点分野のターゲット設定による戦略的な誘致活動の展開

セールス延べ件数：６０３件（首都圏：８３件、関西：２３件、九州：１６件、海外（韓国、シンガポール）：３０件、その他市内：４５１件）

大都市圏等の大会事務局、主催者、PCO（Professional Congress Organizer：学会・大会の専門運営事業者）、旅行会社および鹿児島大学を中心とした地元大会主催者等に対し、訪問活動や国内外で開催された商談会への参加を通じて誘致セールスを展開した。

特に鹿児島大学に対しては重点的にセールスを実施し、計３１件のセールス活動を行った。あわせて、大会開催支援メニューの紹介資料を活用したポスティングを 452 件×２回、計 904 件実施し、大会主催者となり得る教授層との接点創出を強化した。

・国内誘致活動

【県外セールス先一覧】

5 月 19 日（月）　訪問先　※地元ホテル等９社と合同セールス	場所
（公社）日本コンクリート工学会	東京都
Yellow Baloon Japan	
全国川サミット連絡協議会	
（一社）日本ピックルボール協会	
BOJ（株）	
（公社）日本語教育学会	
（一財）日本科学技術連盟	
（公社）応用物理学会	
TNT Tanosii Nippon Tour	
（公社）全国国民健康保健診療施設協議会	
（一社）日本機械学会	
全国林業研究グループ連絡協議会	
6 月 23 日（月）　訪問先	場所
（株）JTB コミュニケーションデザイン	東京都
（一社）アカデミアサポート	
6 月 24 日（火）　訪問先	場所
（公社）日本セラミックス協会	東京都
（株）プランドゥ・ジャパン	
（公社）日本マリンエンジニアリング学会	
6 月 25 日（水）　訪問先	場所
（株）コンベンションリンケージ	東京都
（株）MA コンベンションコンサルティング	
（株）メディセオ	
（公社）高分子学会	
7 月 31 日（木）　訪問先	場所
（公財）日本眼科学会	東京都
（NPO 法人）ITS　Japan	
（一社）日本解剖学会	

（一社）口腔保健協会	
（一財）都市農山漁村交流活性化機構	
11 月 26 日（水）　訪問先　※地元ホテル 3 社と合同セールス	場所
（一社）日本 Additive Manufacturing 学会	大阪府
日本コンベンションサービス（株）関西支社	
JTB 西日本 MICE 事業部	
12 月 1 日（月）　訪問先	場所
（一社）日本作業療法士協会	東京都
（公社）日本水道協会	
（一社）日本屋外広告業団体連合会	
12 月 2 日（火）　訪問先	場所
（一社）繊維学会	東京都
（一社）日本太陽エネルギー学会	
全国オートバイ協働組合連合会	
12 月 3 日（水）　訪問先	場所
スタッフルーム　タケムラ（有）	東京都
（公社）全国国民健康保険診療施設協議会	
（一社）日本農村医学会	
12 月 4 日（木）　訪問先	場所
（一社）日本熱電学会（九州大学）	福岡市
1 月 19 日（月）　訪問先	場所
（公社）日本監査役協会	東京都
1 月 21 日（水）　訪問先	場所
（社福）日本視覚障害者団体連合	東京都
（公財）日本博物館協会	
（一社）日本地質学会	
（公社）応用物理学会	
2 月 13 日（金）	場所
全国山林種苗協同組合連合会	東京都
（一社）全国地質調査業協会連合会	
（一社）日本熱処理技術協会	

※上記団体に対するフォローセールスを継続し、鹿児島市への誘致を進めていく。なお現時点においては、（一社）日本ピックルボール協会（令和８年５月　３００名）、（公社）全国国民健康保健診療施設協議会（令和９年１０月　１，５００名）、高分子学会（令和９年９月　３，０００名）などの誘致が決定している。

・国内におけるＭＩＣＥ商談会出展

ア　Ｊａｐａｎ ＭＩＣＥ ＥＸＰＯ２０２５（大阪）

国内外のパートナーと連携し、新たなビジネスチャンスと MICE 業界のネットワーク強化を目指すことを目的に、昨年に引き続き大阪にて開催された。

期　　日：令和７年１１月２７日（木）、２８日（金）
会　　場：インテックス大阪
来場者数：２，８０２人
商談件数：１７件（海外企業・団体９件、国内企業・団体８件）

11月27日（木）　商談先
INFINITUS
EVENTS TRAVEL ASIA
Helmus Briscoe
Xiaomi
Institute of Management Accountants
Fantasea Travel
国際イノベーションマネジメント協会
（一社）日本電設工業協会
（株）JTBコミュニケーションデザイン
Asia Pacific Federation of Association Organization
11月28日（金）　商談先
（公社）日本包装技術協会
（公社）日本下水道協会
（一社）日本冷凍空調工業会
日本コンベンションサービス（株）
（株）エイチ・アイ・エス
（一社）全国スーパーマーケット協会
Amway

※商談先を誘致のターゲットとしてその後のフォローセールスを継続





イ　国際ＭＩＣＥエキスポ（東京）

日本コングレス・コンベンションビューロー（ＪＣＣＢ）がＪＮＴＯと共催するＭＩＣＥの誘致・開催のための国内最大規模の商談会。国際会議、大会、学会、企業ミーティング、訪日インセンティブ旅行などＭＩＣＥの誘致・開催に携わる団体・企業と事前アポイント制による商談を実施した。

期　　日：令和８年２月１２日（木）
会　　場：東京国際フォーラム
バイヤー：６０２人（海外７９人）　※令和６年度５１９人（海外３１人）
セラー　：９１団体　※令和６年度８０団体
商談件数：１３件（海外１社）

商談先
TAGGER TRAVEL Co.,Ltd
（株）コンベックス
日本SF大会実行委員会
（株）ホットスケープ
（公社）日本看護協会
（株）Enhal

日本機械工業連合会
K.ツーリズム・デザイン（株）
（公社）物理探査学会
（公財）日本ソフトボール協会
日本免疫学会
（一社）日本写真測量学会
国際ウェルネスシンポジウム






ウ　第３０回７都市情報懇談会

７都市（旭川市、秋田市、前橋市、岐阜市、姫路市、松山市、鹿児島市）で開催されたＭＩＣＥの主催団体を招待し懇談会を開催。懇談会では各都市がプレゼンテーションで自都市をＰＲし、商談会を行った。７都市間での相互の主催者紹介により、大会情報を得るとともに、主催者へ各都市の会場情報や支援情報を提供する機会となった。

期　日：令和８年１月２０日（火）
会　場：東京会館
参加者：７都市２６名
招待者：２０団体３３名

団体名	規模	人数
公益社団法人　日本工学会	（来賓）	
一般社団法人　日本熱処理技術協会	全国	１２０名
公益社団法人　日本作業環境測定協会	全国	３００名
一般社団法人　日本高圧力技術協会	全国	５０名
一般社団法人　日本子ども学会	全国	２５０名
全国山林種苗協同組合連合会	全国	４００名
全国保育団体連絡会	全国	６，５００名
日本言語テスト学会（JLTA）	全国	１２０名
一般社団法人　全日本学生バドミントン連盟	全国	１，１００名
一般社団法人　日本救急看護協会	全国	３，０００名
一般社団法人　全国地質調査業協会連合会	全国	５００名
陸上貨物運送事業労働災害防止協会	全国	１，０００名
公益社団法人　日本リウマチ友の会	全国	１００名
特定非営利活動法人　日本免疫学会	国際	２，１００名
公益社団法人　全国公営住宅火災共済機構	全国	１００名
言語科学会	国際	１５０名
公益社団法人　日本分析化学会	全国	７００名
公益財団法人 日本棋院	全国	２００名
東京大学大学院農学生命科学研究科 植物分子遺伝学研究室	国際	２００名
公益社団法人　高分子学会	全国	３，０００名

※熱処理技術協会や陸上貨物運送事業労働災害防止協会など新たなターゲットが複数あがり、引き続きのセールスを展開している。






・インセンティブ旅行誘致活動【拡充】

国内主要旅行会社及びインバウンド取扱旅行会社へのセールスを強化するとともにＭＩＣＥ開催補助金の交付対象に旅行会社を追加しインセンティブ旅行誘致強化を図った。

●令和７年４月１０日（木)、１１日（金）　九州・山口エリア（９件）
（一社）長崎県旅行業協会などを訪問

●令和７年５月１９日（月)、２０日（火）　東京（６件）
Ｙｅｌｌｏｗ　Ｂａｌｏｏｎ　Ｊａｐａｎなどを訪問

●令和７年１１月２６日（水）　大阪（１件）
（株）ＪＴＢ西日本ＭＩＣＥ事業部を訪問

●令和８年１月２３日（金）　佐賀市・福岡市（３件）
（株）日本旅行などを訪問

・海外誘致活動

ア　海外セールス

◆韓国：令和７年９月２４日（水）～２６日（金)、地元ホテル等３社と連携

インセンティブ旅行等を取り扱う旅行会社９社（韓国）に対して誘致活動を行い、その後のインセンティブ旅行誘致につながった。

9 月 24 日（水）　訪問先
YOUN TRAVEL
Cool World
9 月 25 日（木）　訪問先
LOTTE JTB
Global sports tour
JG tour
TERA TOUR
ゴルフオッテ
世洋旅行社
9 月 26 日（金）　訪問先
Ddokbi

※上記セールスにより、LOTTE JTB（企業名：Panasonic Korea 令和７年１１月　延べ１００泊のインセンティブ旅行)、HOW GOLF（企業名：SURESOF 令和７年１１月、延べ５４名泊のインセンティブ旅行）などの鹿児島市誘致が決定した。





・海外におけるＭＩＣＥ商談会出展

ＪＮＴＯ主催のインセンティブ旅行商談会（シンガポール）に参加し、旅行会社８社と商談を行った。

期　　日：令和７年１１月４日（火）
会　　場：アマラ　シンガポール　ホテル
バイヤー：３１団体（企業、旅行会社、ランドオペレーター）
セラー　：２５団体（コンベンションビューロー、ホテル等）

11 月 4 日（火）　商談先
GLOBAL TRAVEL
Amway
JOYOJ
FINANCIAL ALLIANCE
WTS travel
THE TRAVEL CORPORATION
Campaign Technologies
MEGA TOP TRAVEL






◆シンガポール：令和７年１１月５日（水）

現地旅行会社３社を訪問した。

11 月 5 日（水）　訪問先
JTB シンガポール
H.I.S. International Travel
NTA TRAVEL(SINGAPORE)

・ＭＩＣＥ推進団体との連携

ア　７都市情報交換会

全国７ブロックの中核市の観光コンベンション協会で構成する「７都市情報交換会」に参加し、現在の取組状況やＭＩＣＥ主催者について情報交換を行った。

対面形式での会議やオンライン会議を行い、ＭＩＣＥ主催者を招待して開催する「７都市情報懇談会」に向けた準備を行った。

（構成都市：旭川市・秋田市・前橋市・岐阜市・姫路市・松山市・鹿児島市）

開催日	会議名	開催地
令和７年　５月２２日（木）	第１回全体会議	オンライン
令和７年　７月２８日（月）	第２回全体会議	東京都
令和７年１０月３０日（木）	第３回全体会議	オンライン
令和７年１２月　１日（月）	第４回全体会議	東京都
令和７年１２月１９日（金）	第１回７都市情報懇談会検討委員会	オンライン
令和８年　１月１９日（月）	第５回全体会議	東京都
令和８年　１月２０日（火）	第３０回７都市情報懇談会	東京都
令和８年　３月　３日（火）	第２回７都市情報懇談会検討委員会	オンライン
令和８年　３月１２日（木）	第６回全体会議	秋田市

イ　日本コングレスコンベンションビューロー（ＪＣＣＢ）

観光庁や全国のコンベンション協会が参加する通常総会とコンベンションビューロー部会に参加し、全国のコンベンション協会と情報交換を行った。

なお、令和７年度はＪＣＣＢ創立３０周年記念事業が実施され参加し、全国のコンベンション協会や関連企業等との情報交換を行った。

開催日	会議名	開催地
令和７年６月２３日（月）	２０２５年度ＪＣＣＢ通常総会	東京都
令和７年７月２９日（火）、３０日（水）	ＪＣＣＢ創立３０周年記念事業	千葉市
令和８年１月２２日（木）、２３日（金）	２０２５年度ＪＣＣＢ コンベンションビューロー部会	佐賀市

ウ　九州・沖縄地区ＭＩＣＥ推進団体連絡会

九州各県のコンベンション推進団体が一堂に会する九州・沖縄地区ＭＩＣＥ推進団体連絡会に参加し、今後の活動の参考とするため、情報交換を行うとともに、各団体の取組状況等の把握を行った。

開催日	会議名	開催地
令和７年１２月４日（木）、５日（金）	令和７年度九州・沖縄地区 ＭＩＣＥ推進団体連絡会総会	北九州市

エ　ブロックコンベンション誘致情報交換会（５都市会議）

盛岡市、金沢市、静岡市、高松市、鹿児島市のコンベンション推進団体で構成するブロックコンベンション誘致情報交換会（５都市会議）に参加し、各地のＭＩＣＥ主催者情報や取組状況について情報交換を行った。

開催日	会議名	開催地
令和８年２月１１日（水・祝）	令和７年度５都市会議	東京都

・ＭＩＣＥ開催予定調査及びイベントコンベンション情報のメール配信

ＭＩＣＥ開催予定調査を県内大学、各種団体等２，４７３件に実施し、情報を取りまとめ、令和８年２月にイベント・コンベンションカレンダーを発行した。また、賛助会員向けに配信しているニュースレター内で最新情報を提供した。

種別	発行月	部数
令和７年版	令和８年２月	１００部

（２）ＭＩＣＥ受入事業

①地域資源のＭＩＣＥ活用促進による来訪者消費単価の向上

・連携中枢都市圏（鹿児島市・日置市・いちき串木野市・姶良市）におけるテクニカルプログラムの作成【新規】

周辺市と連携した取組として、連携中枢都市圏の姶良市、日置市、いちき串木野市とともに、ＭＩＣＥ向けのエクスカーション開発に取り組み、モデルコースを作成し、セールスツールとして活用している。







・プログラムモニターツアーの実施

他地域にはない鹿児島のコンテンツをステークホルダーと一緒に磨き上げをしながら、ＭＩＣＥ向けに開発し、商品化することを目的にモニターツアーを実施した。

参加者にはアンケート調査を行い、今後の展開について意見を集約した。

ア　まち歩きガイド付き・城山遊歩道ウォーキング

過去に開催された学会において、朝活ウォーキングの利用があったことから、ステークホルダーを中心に参加いただき、照国神社の参拝を起点にまち歩きボランティアガイドによる解説を聞きながら、城山遊歩道を約１時間歩くモニターツアーを実施した。

日　時：令和８年３月２７日（金）１１：３０～１３：００

参加者：地元企業、観光連盟、鹿児島市等１６名

イ　旧島津氏玉里邸庭園を活用したユニークベニュー体験

鹿児島ならではの体験コンテンツとして、通常は一般公開されていない上御庭を含む庭園を散策した後、茶室にて薩摩琵琶の鑑賞や、特別なロケーションでの昼食を提供したユニークベニュー体験を実施した。

日　時：令和８年３月２７日（金）１３：３０～１６：００

参加者：地元企業、観光連盟、鹿児島市等１８名

・テーマ別座談会の開催

上記モニターツアー催行にあわせ、参加者にアンケート結果を共有するとともに、商品化に向けた意見交換を行った。

【城山ウォーキングに関する主な意見】

・ガイドさんの説明もわかりやすく素晴らしく、自然の中を歩きながら学べる体験であり、まさにウェルビーイングな体験でした。

・国内外の富裕層向けのツアー造成の一助になると思いますが、ハード（トイレ、外国語での説明（案内板を含む。））は課題

・客層によって説明の内容を絞ると、時間の調整ができると思う。地元ならではのお話や、教科書に載っていないお話は興味を引くのではないではないか。

【旧島津氏玉里庭園に関する主な意見】【参加者からの主な意見】

・縁側でゆっくり過ごす時間も素敵でした。焼酎処薩摩なので、薩摩琵琶と焼酎又は、お茶のアンサンブルを楽しむ時間とかも良いかもです。

・観光地ではないからこその付加価値がうまれており、 高付加価値層にもささる内容だと感じました。

・テーブル、椅子、テーブルクロスについては、改善の余地がある。





・おもてなしサービス券の作成と配布

鹿児島市へのＭＩＣＥ参加者等を対象に、飲食店で使用できるサービス券記載のチラシを配布した。

配布使用期間：令和７年４月１８日（金）～令和８年３月３１日（火）

配布部数：１５，５０７部

②社会変動等に対応できる強靭なＭＩＣＥ基盤の構築

・ＭＩＣＥ開催補助金（参加宿泊者数５０名以上のＭＩＣＥを対象に交付）

インセンティブツアー誘致強化のため、インセンティブツアーを取り扱う旅行会社を交付対象とするなど補助金要綱の改訂を行った。

【ＭＩＣＥ開催に対する支援等件数比較】

		令和７年度	令和６年度
協会が支援した参加者 ５０人以上の大会会議		９５件	１２０件
ＭＩＣＥ開催 補助金	件　　数	４０件 うちインセンティブ旅行 ２件	４２件 うちインセンティブ旅行 ２件
	交付金額	１１，９６５千円 うちインセンティブ旅行 １４５千円	１１，７６２千円 うちインセンティブ旅行 １，０９２千円
コンベンション 開催助成金	件　　数	２件	２件
	交付金額	３００千円	３００千円
デジタルサイネージ歓迎広告		５１件	６５件

観光パンフレット類の配布	８０件	１０３件
ＭＩＣＥ限定おもてなし サービス券の配布 （令和５年度新規事業）	６９件	７２件
キャリーバッグの配布	７４件	９５件

＜主な支援実績＞

ア　第３４回国際小児内視鏡外科学会学術集会（IPEG2025）

会期：令和７年５月２７日（火）～２９日（木）

会場：城山ホテル鹿児島

参加者数：５１７名

（県外１８９名、海外３２８名、参加国５０か国）

※世界中の小児外科医・小児泌尿器科医などが集う学術集会は主要都市（2024 年ラスベガス、2026 年ウィーン）で開催されるが、今回は会長拠点の鹿児島で実現。国際会議開催補助金の交付や空港、駅におけるデジタルサイネージ等で大会開催へ協力した。当日はレセプションを通じ、桜島や食文化などの魅力発信につなげた。

イ　第７７回西日本医科学生総合体育大会

会期：令和７年８月４日（月）～２１日（木）

会場：白波スタジアム、鹿児島市東開庭球場、西原商会アリーナ他

参加者数：１９，７５９名（県外１９，２８６名）

※西日本の大学医学部・医科大学の約２万人の医学生が参加する、国体に次ぐ規模のスポーツ大会。当初は長崎開催予定であったが、鹿児島大学教授の熱心な働きかけにより鹿児島での開催が実現した。誘致課としてレセプションを通じた魅力発信や開催補助、そしておもてなしサービス券のデジタル配布等を行い、大会成功を支援した。

ウ　第６５回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会（JSGOE2025）
アジア婦人科ロボット手術学会学術集会２０２５（ASGRS2025）　併催

会期：令和７年９月１８日（木）～２０日（土）

会場：城山ホテル鹿児島

参加者数：２，５６０名（県外２，３４５名、海外１１３名、参加国１３か国）

※アジア全域の産科婦人科医や婦人科ロボット手術専門家が参加する学術集会。サブテーマ「薩摩医新」のもと、鹿児島の食文化や魅力を発信する機会となった。誘致課としてＰＣＯと連携し、補助金やパンフ等の配布を通じて大会運営を支援し、大会の成功に向けた体制づくりと円滑な実施に寄与した。

・ＭＩＣＥ参加者、主催者アンケート回収の強化【拡充】

令和７年度のアンケート調査について、ＭＩＣＥ開催補助金を交付する主催者に対しては、回収率２０％以上を求める協力書を取り交わすことにより回収率向上に努め、その結果参加者アンケートについては回収率が前年度比約２０倍となった。

回収数

主催者アンケート：８３団体、１２６名回答（令和６年度：６１団体、６１人回答）

参加者アンケート：４５団体、４，８２０名回答

（令和６年度：１５団体、２４８人回答）

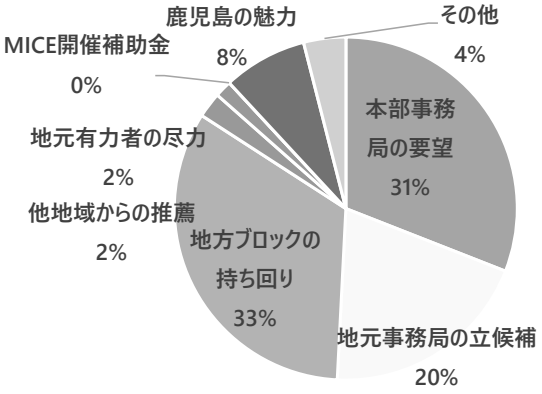
・アンケート分析による効果的なＭＩＣＥ誘致、受入事業の推進【新規】

回収したアンケートの結果を分析し、主催者及び参加者の満足度及び消費額の算出を行った。分析した結果を今後のＭＩＣＥ誘致・受入事業の推進に活かし、さらなる満足度及び消費額向上に繋げていく。

◆主催者アンケート満足度　※複数回答有

令和７年度　主催者アンケート					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 会場、会議施設について	50.00%	26.98%	19.05%	3.97%	0.00%
② 県内交通手段について	35.71%	22.22%	34.13%	6.35%	1.59%
③ 宿泊施設について	43.65%	21.43%	30.95%	3.17%	0.79%

◆ＭＩＣＥ開催場所の決定要因



項目	件数	割合
地方ブロックの持ち回り	42 件	33.33%
本部事務局の要望	39 件	30.95%
地元事務局の立候補	25 件	19.84%
鹿児島の魅力	10 件	7.94%
他地域からの推薦	3 件	2.38%
その他	5 件	3.97%
地元有力者の尽力	2 件	1.59%
MICE 開催補助金	0 件	0.00%

◆参加者アンケート満足度

令和７年度　参加者アンケート					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①【参加前】鹿児島市への期待値	25.39%	39.23%	32.55%	2.37%	0.46%
②【参加後】鹿児島市への印象	34.08%	46.25%	18.91%	0.58%	0.18%
③移動手段やルート利用について	45.24%	24.18%	22.78%	6.17%	1.64%
④お食事・お土産について	59.79%	22.47%	16.74%	0.76%	0.25%
⑤交通移動費・宿泊費・飲食費に係る金額	9.31%	17.55%	61.99%	9.05%	2.09%
⑥鹿児島市で今後、行われる場合の参加	40.93%	39.33%	17.10%	1.60%	1.04%
⑦周りの方（ご家族含む。）に鹿児島勧めるか	40.93%	39.33%	17.10%	1.60%	1.04%

◆ＭＩＣＥ参加者の消費額

分類	1 人当たり消費額	1 人 1 泊当たり消費額
医学系	37,354 円	27,946 円
理工学系	40,692 円	21,027 円
国際会議	79,787 円	31,769 円
スポーツ大会（社会人）	28,098 円	31,026 円
スポーツ大会（学生）	41,411 円	21,509 円
その他コンベンション	35,730 円	24,016 円
MICE 参加者全体	42,218 円	25,909 円

（参考）鹿児島市観光消費額調査による 2025 年度一般観光消費額　25,800 円／1 人 1 泊当たり

参加者アンケートにて消費額を算出した結果、１泊当たり消費額が一般観光消費額よりもＭＩＣＥ参加者の方が高い結果となった。なお、医学系・理工学系・国際会議・その他コンベンションの開催時にはレセプションや懇親会が行われるが、その費用は上記に含まれていない。（１人当たり約１万円）

・メディア及びＳＮＳ活用による情報発信【拡充】

情報発信の強化を目的として、公式フェイスブックを開設し、月２回の定期的な投稿を開始した。発信内容は、日常の活動報告をはじめ、ＭＩＣＥ開催情報やセールス活動の成果など、主にステークホルダー向けの情報を中心に構成した。

また、欧米市場への進出を見据えたターゲット情報収集活動の一環として、ＪＮＴＯロンドン事務所を通じ、英国およびヨーロッパに拠点を置く４００以上のM&Ｉエージェンシーを対象としたニュースレターにおいて、１２月に鹿児島を目的地とした特集ページを掲載した。

・オンライン会議システムを活用したセールスの実施

スポーツ大会の誘致に向けて、主催者とオンラインミーティングの機会を持つなど、ＭＩＣＥセミナーを行い開催会場や懇親会場の提案を行った。

ミーティング実施日：令和８年３月９日（月）、令和８年３月１８日（水）、
令和８年３月３０日（月）

主催者名：一般社団法人 日本ピックルボール協会

ＭＩＣＥ名称：SUPERSPORTS XEBIO 鹿児島オープン 2026

③機動力と柔軟性のある推進体制の整備

・産官学連携プロジェクト

スポーツＭＩＣＥ分野における産学連携プロジェクトとして、鹿屋体育大学と連携し、スポーツイベント参加者を対象とした調査・分析の枠組みを構築した。あわせて、スポーツイベントを起点とするアウェイツーリズムや開催効果の検証に向けた共同研究の方向性を整理した。これを踏まえ、令和８年度には「ピックルボール鹿児島全国大会（ゼビオカップ鹿児島）」においてアンケート調査を実施し、共同研究を推進する予定。

・ＭＩＣＥロゴマーク作成と活用【新規】

鹿児島市におけるＭＩＣＥ開催の認知度向上を目的として、ＭＩＣＥ誘致活動及び広報活動を地域一体となって推進する姿勢を示すためのＭＩＣＥロゴマークを作成した。このロゴは、鹿児島市で開催される各種大会のプログラム等に掲載し、広く周知を図っている。

▼ロゴマーク　　▼Facebook

４　運営基盤の確立

４－１基盤強化プロジェクト

(1) 観光の意義・効果、ＤＭＯの役割等の理解促進

①観光の意義・効果、ＤＭＯの役割等の啓発

・ＤＭＯ事業報告会・セミナーの開催

地域全体で観光地域づくりを推進するため、市民や観光関連事業者等に対して、観光の意義や効果、ＤＭＯの役割等の啓発を行うＤＭＯ事業報告会を実施した。

ア　鹿児島の観光とコンベンション推進の集い

日　時　：令和７年１２月３日（水）１５：３０～１７：５０
場　所　：鹿児島サンロイヤルホテル　２階　太陽の間
次　第　：＜第１部＞ＤＭＯ事業報告会
＜第２部＞講演会
テーマ「九州そして鹿児島の観光を考える」
講師　長崎県公立大学法人理事長　坂口 克彦 氏
＜第３部＞交流会
参加者数：１０２名

・かごしま市観光ナビにおいて「観光の意義・効果」を発信

・観光の意義・効果等の理解促進を図る機関紙の発行

当協会の事業状況や観光トピックス、イベント、賛助会員の紹介などの情報を掲載した機関紙（サザン・ウィンド）を発行し、賛助会員をはじめコンベンション主催団体など関係団体等に配付した。

２０２６年新春号　…　２，０００部

(2) ＤＭＯの経営基盤の強化

①安定的な財源確保

・安定的な財源確保に向けた行動計画の推進

ア　ＤＭＯ関連事業における取組

民間等の資金の活用を推進するための取組として、令和８年度及び９年度の西郷プロジェクトについて、実行委員会形式での実施に向け調整を行った。

イ　協会全体における取組

収入増に向け、かごしま市観光ナビへの広告掲載など賛助会員向けにプロモーション支援を行うほか、協会が作成する交通チケット「ＣＵＴＥ」の券面について、鹿児島らしさを表現したデザインにリニューアルし、販促に努めた。

②求められる職員像の整理や人事評価制度の導入によるＤＭＯの人材育成

・人事評価制度の運用

職員の能力や資質の向上を図るため、人事評価制度を運用した。

・ＤＭＯ職員人材育成【新規】

ＤＭＯ職員のスキル向上を図るため、オンライン研修を受講した。
方法：ＧＬＯＢＩＳ学び放題でのオンライン受講
内容：マーケティングやマネジメントに関するもの
日程：令和７年９月２５日（木）～令和８年３月２４日（火）

(3) 観光分野のデジタル化の推進

①横断的なデジタル化の推進

・鹿児島ぶらりまち歩きにおけるＯＴＡの活用

ＯＴＡの活用により、鹿児島ぶらりまち歩きの参加促進に取り組んだ。

	令和７年度	令和６年度
ＯＴＡ事業者	３社	３社
ＯＴＡ予約による参加者数	３４人	４３人

５　施設の管理運営等

(1) 維新ふるさと館管理運営事業（鹿児島市から受託）

①維新ふるさと館の管理

維新ふるさと館の管理運営に当たっては、効率的かつ効果的な運営を心がけるとともに、お客様のニーズ等を的確に把握しながら常に創意工夫し、歴史観光の拠点施設としての役割が果たせるよう努めた。

ア　入館者数　（単位：人）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	10,123	13,283	8,994	6,203	9,098	7,653	11,866	15,300	8,869	3,287	4,357	10,277	109,310
令和6年度	7,935	12,044	7,584	7,007	9,566	8,140	11,286	14,481	8,813	5,821	8,198	9,858	110,733

※空調機更新に伴う臨時休館：令和８年１月 14 日～２月９日、２月 11 日～15 日、２月 18 日

イ　修学旅行等入館者数

地域区分	令和７年度		令和６年度		対前年度増減	
	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数
市　内	53校	2,992人	54校	2,619人	△ 1校	373人
県　内	74校	1,767人	78校	1,943人	△ 4校	△ 176人
県　外	232校	11,947人	241校	11,527人	△ 9校	420人
海　外	3校	48人	2校	68人	1校	△ 20人
計	362校	16,754人	375校	16,157人	△ 13校	597人

ウ　一般団体入館者数

地域等区分	令和７年度		令和６年度		対前年度増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市　内	93件	1,261人	95件	2,619人	△ 2件	△ 1,358人
県　内	29件	495人	44件	1,943人	△ 15件	△ 1,448人
県　外	406件	8,571人	541件	8,548人	△ 135件	23人
うち一般	400件	8,406人	531件	7,822人	△ 131件	584人
うちクルーズ船	6件	165人	10件	726人	△ 4件	△ 561人
海　外	52件	2,979人	42件	2,267人	10件	712人
うち一般	22件	627人	25件	470人	△ 3件	157人
うちクルーズ船	30件	2,352人	17件	1,797人	13件	555人
計	580件	13,306人	722件	15,377人	△ 142件	△ 2,071人

エ　入館誘致対策

・リーフレット等の発送

修学旅行誘致のため、県内外の学校及び旅行業者にリーフレット等を発送したほか、来館した学校へお礼状を発送するなど誘客を図った。

来館した学校団体へのお礼状の発送　：３６３件

・歴史講話の実施

市内の学校等に出向いて歴史講話を実施するとともに、維新ふるさと館のＰＲに努めた。

実績：７件

②利用促進イベント・各種歴史講座等の開催

・館内イベントの開催

令和７年４月２９日（火・祝）の開館記念日に飲食・物販ブース等の出店やランチタイムコンサートを開催するなど、館の利用促進及びお客様の満足度向上を図った。

ア　一日だけの維新ふるさと館カフェ

開催日時：令和７年４月２９日(火・祝)１０：００～１６：００
内　　容：ひおきＰＲ武将隊ＰＲブース
（兜・羽織の着付け体験）
飲食販売（抹茶ラテ・焼き菓子、アイスクリーム、おむすび等）
物品販売（竹細工、竹かご等）
おでかけランチタイムコンサート
（１２：２０～１２：５０　地下１階維新体感ホール）
そ の 他：入館料無料
来館者先着２００名様に西郷せんべい配布



・創作歴史芝居（維新演劇シアター）

「明治維新１５０年カウントダウン事業」として上演された「武家屋敷お芝居」の内容をリメイクし、３つの演目を地下１階維新体感ホール等で上演した。

上演日：令和７年５月５日(月・祝)、６月１５日(日)、７月２０日(日)、
８月１７日(日)、８月２４日(日)、
１０月５日(日)※武家屋敷での上演
１１月１６日(日)、１２月２１日（日）
令和８年１月１日（木・祝）　計９回
時　間：１２：３０～１３：００（３０分間）
演　目：西郷さん龍馬さんの「踊る!?大明治維新」
西郷さんイトさんの「愉快痛快!?来て来て西郷さんち!」
西郷さん町田さんの「あかつきミュージアム」



・かごしま折々あそび体験会（折り紙あそび等体験会）

子どもやその保護者を対象に、「おりがみあそび」、「線香花火づくり」や「型抜き菓子体験会」などを通じて、鹿児島の歴史や文化について認識を深めてもらうとともに、館の利用促進を図った。

・おりがみあそび体験会：３回（参加者：１０１人）
・線香花火づくり体験会：２回（参加者：１３０人）
・型抜き菓子体験会：１回（参加者：５６人）
・こままわし体験：１回（参加者：４７人）
計７回（参加者：３３４人）



・歴史シンポジウム



令和９年度は西郷隆盛生誕２００年・没後１５０年の節目に当たることから、それまでの間の機運醸成が図られるよう西郷隆盛に焦点を当てたテーマにより歴史シンポジウムを開催した。

開催日時：令和８年１月２５日(日) １３：３０～１６：３０
場　　所：サンエールかごしま　講堂
内　　容：待ちきれない！「西郷隆盛生誕２００年・没後１５０年まであと２年～西郷隆盛の魅力がいっぱい～」
参 加 者：１８４人
＜第Ⅰ部＞
○基調講演１
演　題：「西郷隆盛が好かれる理由～西郷隆盛に惹かれた私～」
講　師：安川　あかね氏（城山ホテル鹿児島　企画広報部部長）
○基調講演２
演　題：「西郷家ゆかりの鹿児島スポットと家」
講　師：下豊留　佳奈氏（第一工業大学　非常勤講師）



＜第Ⅱ部＞
○パネルディスカッション
テ　ー　マ：「西郷のここに興味あり」
パネリスト：安川　あかね氏、下豊留　佳奈氏
肥後　秀昭氏（維新ふるさと館　特別顧問）
コーディネーター：佐々木　幸男（維新ふるさと館　副館長兼歴史解説員）

・西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展

幼児から一般の書道愛好者を対象に、西郷隆盛の書を題材にした書道作品を募集し、入賞作品を館内で展示した。



展示期間：令和７年９月２０日（土）～１０月１９日（日）
授 賞 式：令和７年１０月１１日(土)
応募作品：１，６７７点
（幼児・小学校８９４点、中学校３０３点、高校２２３点、一般２５７点）
入賞作品：５０９点
展　　示：応募作品の全てを維新ふるさと館内に展示

・「薩摩の武家屋敷群『麓』を歩く」史跡めぐりバスツアー（歴史解説員による史跡めぐりバスツアー）



島津忠良のお膝元「加世田」麓の武士住宅でのお茶のふるまいや鍛冶体験を楽しめる史跡めぐりを実施した。

実施日：令和７年１１月２５日（火）
場　所：竹田神社、万世特攻平和祈念館、加世田麓
参加者：３０人

・歴史解説員等による館内ギャラリーガイド



館内展示物の内容をより深く知っていただくため、毎週土日の午前と午後の２回、歴史解説員や特別顧問による館内展示物のガイドを実施し、県内外の観光客及び市民の利用促進と入館者の満足度向上を図った。

参加実績：６２９人

・観光ボランティアガイドとの連携

当協会が実施する「観光ボランティアガイド活用事業」と連携し、毎週土日祝日に実施している観光地ガイド（加治屋町周辺）において、加治屋町周辺のガイドを行う際に、維新ふるさと館の紹介や施設内容等の説明を行い、館までの誘導を行うとともに、希望があれば入館後も館内の説明を行うことで、館の利用促進及び観光客の満足度向上を図った。

年間誘導入館者：１７９人（うち館内説明５人）

・講座の開催

ア　維新ふるさと館歴史講座

テ　ー　マ	講　師	開催日	受講者数
第１回歴史講座 「薩摩藩英国留学生160年／ブドウ王と呼ばれたラストサムライ「長沢鼎」」	特別顧問 肥後　秀昭氏	令和7年 5月30日（金）	55人
		令和7年 5月31日（土）	60人
第２回歴史講座 「洋式船を造れ－近代化に「挑んだ薩摩人」」	副館長兼歴史解説員 佐々木　幸男	令和7年10月24日（金）	41人
		令和7年10月25日（土）	47人
第３回歴史講座 「大石兵六夢物語－薩摩の民衆を魅了した理由」	副館長兼歴史解説員 佐々木　幸男	令和8年 2月27日（金）	43人
		令和8年 2月28日（土）	47人

イ　夏休み親子歴史講座

テ　ー　マ	講　師	開催日	受講者数
「日本の近代化は鹿児島から始まった～史跡と銅像から見る鹿児島の歴史～」	副館長兼歴史解説員 佐々木　幸男	令和7年 8月2日（土）	42人

ウ　教職員対象講座

講座名	講　師	開催日	受講者数
「教職員歴史講座」	特別顧問　肥後　秀昭氏 副館長兼歴史解説員　佐々木　幸男	令和7年 8月7日（木）	21人
		令和7年 8月8日（金）	中止

※８月８日は、霧島市及び姶良市を中心に豪雨災害が発生したことから中止した。

(2) 観光案内所管理運営事業（鹿児島市から受託）

ア　観光案内所利用者数

	令和７年度	令和６年度	前年比
鹿児島中央駅 総合観光案内所	170,124 人 (53,057 人)	178,265 人 (49,825 人)	95% (106%)
鹿児島中央駅東口 駅前広場観光案内所	97,342 人 (19,862 人)	98,117 人 (19,244 人)	99% (103%)
観光交流センター	8,263 人 (777 人)	7,845 人 (733 人)	105% (106%)
鹿児島市観光案内所 （天文館）	102,948 人 (32,981 人)	97,386 人 (23,669 人)	106% (139%)
桜島観光案内所	42,458 人 (18,418 人)	45,282 人 (18,634 人)	94% (99%)
総計	421,135 人 (125,095 人)	426,895 人 (112,105 人)	99% (112%)

※下段（　）は、外国人利用者数

イ　観光案内所（５か所）上位国別利用者数

（単位：人）

	国・地域別	令和７年度	国・地域別	令和６年度
1	中国	33,562	中国	25,466
2	韓国	27,856	韓国	14,420
3	台湾	14,123	台湾	14,150
4	米国	11,813	香港	13,978
5	香港	4,095	米国	8,852

ウ　観光案内所乗車券販売枚数

（単位：枚）

	鹿児島中央駅 総合観光案内所	鹿児島中央駅 東口駅前広場 観光案内所	観光交流 センター	桜島案内所	鹿児島市 観光案内所 （天文館）
一日乗車券	13,760	9,104	471	152	6,317
キュート一日券	24,427	7,984	142	467	12,547
キュート二日券	9,403	2,459	37	77	6,657
アイランドビュー	124	10	4	16,120	7
令和７年度総計	47,714	19,557	654	16,816	25,528
令和６年度総計	51,839	22,359	984	17,383	18,749
前年度比	92%	87%	66%	97%	136%

・案内所全体での取組

ア　カスタマ―ハラスメント研修実施



日時：令和８年３月３日（火）　１８：１５～２０：１５

講師：ＡＮＡビジネスソリューション

北風　薫子 氏（元キャビンアテンダント）

内容：案内所スタッフを中心に、まち歩き観光ステーションや維新ふるさと館のスタッフを含めた計２２名で研修を実施。職員一人ひとりの応対力を強化すると同時に、組織的なリスク低減体制を整備し、協会全体の課題解決へと繋げた。

イ　ＪＮＴＯ認定外国人観光案内所全国研修会（東京）

日時：令和８年２月１９日(木)、２０日(金)

内容：本研修を通じ、他県の事例から迅速な情報発信の手法を学ぶとともに、当案内所が推進してきたデジタル活用や案内表示の改善といった取組が全国的にも先進的であることを再確認し、スタッフの自信とサービス向上への意欲を高める契機とした。今後は、視察で得たスタッフ主導のアイデアを具現化させるほか、案内所としての機能強化とさらなる利便性向上に繋げる。

ウ　手荷物預りの運営（鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内・桜島観光案内所）

観光案内と手荷物預かりを一体的に提供することで、手ぶら観光を促進し、来訪者の利便性向上及び滞在時間の延長による回遊性向上に寄与した。

※桜島観光案内所は、令和７年１２月より新たに運営を開始

【預り件数】

鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内所

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
R7	185	237	84	115	300	142	183	304	317	171	243	239	2,520
R6	152	255	141	180	266	179	217	200	207	159	224	245	2,425

桜島観光案内所

（単位：件）

	12月	1月	2月	3月	総計
R7	19	3	12	15	49

(3) 観光ボランティアガイドの活用（鹿児島まち歩き観光ステーション）

鹿児島まち歩き観光ステーションにおいて、まち歩きガイド・観光地（定点）ガイド・観光サポーター等のボランティアガイドを運営し、まち歩き１３コースの案内や観光地等８か所での観光案内などを行った。

ア　登録者数（令和８年３月末）

まち歩きガイド	観光地ガイド	観光サポーター	計
６９人	７１人	４人	１４４人

イ　まち歩きガイド実績

	案内者計	内訳	
		県内	県外
令和７年度（１３コース）	４，７０４人	１，６９７人	３，００７人
令和６年度（１３コース）	５，２６４人	１，６９１人	３，５７３人







【参考　一般・修学旅行・校外学習における利用状況】

種別	令和７年度		令和６年度	
	校数（校）	参加者数（人）	校数（校）	生徒数（人）
一般		2,185		1,648
修学旅行	14	1,441	18	2,295
校外学習	9	1,078	14	1,321
計	23	4,704	32	5,264

※一般について、市内企業セールスにより、５社２７０名参加。クルーズ船受け入れ協議会と連携しクルーズ船乗客２７３名参加

※修学旅行について、令和６年度に実施した近畿・佐賀地区セールスにより６校７２２人参加

ウ　観光地ガイド実績（土・日・祝日に実施）

観光地等８か所に待機して、鹿児島を訪れるお客様に観光案内を行った。

また、西郷銅像前は平成３０年度に設置された観光案内所にて、平日も観光案内を行った。なお、寺山炭窯跡については、令和元・４年度の豪雨により被害を受けたため、観光案内を休止している。

【案内した観光客数】

	令和７年度	令和６年度	備考
西郷銅像前	31,453 人	35,609 人	
城山展望台	12,944 人	14,527 人	
維新ふるさと館周辺	5,789 人	5,712 人	
石橋記念公園内	2,781 人	2,886 人	
中央駅前シティビュー乗り場	8,896 人	9,050 人	
異人館	3,126 人	3,493 人	
関吉の疎水溝	3,272 人	3,691 人	
寺山炭窯跡	0 人	0 人	令和元年７月～活動休止
南洲墓地	3,262 人	3,667 人	
計	71,523 人	78,635 人	

※令和７年８、９月は、熱中症対策のため活動休止

エ　修学旅行及び一般団体・個人旅行誘致県外セールスの実施
（かごしま水族館、鹿児島市公園公社と共に合同）

期　　日：令和７年７月８日（火）～１０日（木）
セールス先：姫路市・加古川市・明石市・神戸市・茨木市・大阪市
　　小・中学校１３校・旅行代理店６社
※セールスにより、令和８年４月～１０月・５校８００名まち歩きガイド参加

オ　市内企業及び市内私立中学校誘致セールスの実施

期　　日：令和７年５月～令和８年３月
セールス先：市内企業８社　私立中学校５校
※セールスにより、令和８年度３社２７０名まち歩きガイド参加
　令和８年４月２０日（月）南日本銀行
　令和８年５月　１日（金）鹿児島信用金庫
　令和８年５月２２日（金）鹿児島銀行

カ　かごしまボランティアガイド夏期研修の開催

期　　日：令和７年８月１９日（火）
演　　題：発掘調査にみる「上町地区」～城と屋敷、寺と工場～」
講　　師：鹿児島市立ふるさと考古歴史館　学芸員　中村　友昭氏
場　　所：かごしま国際交流センター　多目的ホール

【法人会計】

６　その他事業

(1) 理事会、評議員会、監事会・専門委員会の開催

令和７年度に開催した会議の審議内容は次のとおりです。

① 理事会

開催日時・場所等	議事件名	審議結果
令和７年６月１２日(木) １１:００～１２:００ 城山ホテル鹿児島	第１号　令和６年度事業報告の件 第２号　令和６年度決算報告の件 第３号　定時評議員会の招集（案）の件 報告事項　①職務執行状況について ②令和７年度ＤＭＯ経営企画会議・ワーキンググループについて	承　認 承　認 承　認
令和７年６月２７日(金) （書面表決）	第１号　理事長（代表理事)、副理事長、専務理事選定（案）の件 第２号　専門委員選任（案）の件	選　定 選　任
令和７年８月２２日(金) （書面表決）	第１号　副理事長選定（案）の件	選　定
令和８年３月１１日(水) １１:００～１２:００ 城山ホテル鹿児島	第１号　令和７年度補正予算（案）の件 第２号　令和８年度事業計画（案）の件 第３号　令和８年度収支予算（案）の件 第４号　第６回臨時評議員会の招集（案）の件 報告事項　①職務執行状況について ②西郷プロジェクトチームの事業計画案収支予算案について ③第２期ＤＭＯ戦略策定に向けたスケジュールについて	承　認 承　認 承　認 承　認

② 評議員会

開催日時・場所等	議事件名	審議結果
令和７年４月２５日(金) （書面表決）	第１号　理事選任（案）の件 第２号　監事選任（案）の件 第３号　評議員選任（案）の件 第４号　役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正（案）の件	選　任 選　任 選　任 承　認
令和７年６月２７日(金) １１:００～１２:００ 鹿児島サンロイヤルホテル	第１号　令和６年度事業報告の件 第２号　令和６年度決算報告の件 第３号　理事選任（案）の件 第４号　監事選任（案）の件 第５号　評議員選任（案）の件 報告事項　令和７年度ＤＭＯ経営企画会議・ワーキンググループについて	承　認 承　認 選　任 選　任 選　任
令和７年８月２２日(金) （書面表決）	第１号　理事選任（案）の件	選　任
令和７年１０月２９日(水) （書面表決）	第１号　評議員選任（案）の件	選　任

令和８年１月２９日(木) （書面表決）	第１号　理事選任（案）の件 第２号　評議員選任（案）の件	選　任 選　任
令和８年２月２６日(木) （書面表決）	第１号　理事選任（案）の件	選　任
令和８年３月２５日(水) １１：００～１２：００ 鹿児島サンロイヤルホテル	第１号　令和７年度補正予算（案）の件 第２号　令和８年度事業計画（案）の件 第３号　令和８年度収支予算（案）の件 報告事項　①西郷プロジェクトチームの事業計画案・収支予算案について ②第２期ＤＭＯ戦略策定に向けたスケジュールについて	承　認 承　認 承　認

③ 監事会

開催日時・場所	監　査　件　名	審議結果
令和７年６月５日(木) １０：００～１１：００ よかセンター	・令和６年度事業報告について ・令和６年度決算報告について	承　認 承　認

④ 専門委員会

種　別	開催日時・場所	議　題
総務委員会	令和７年１２月８日(月) １５：１５～１６：１５ Ｌｉ-Ｋａ貸会議室	・令和７年度事業経過報告について ・観光客の受入体制について
広報宣伝委員会	令和７年１２月８日(月) １３：３０～１４：３０ Ｌｉ-Ｋａ貸会議室	・令和７年度事業経過報告について ・誘客プロモーションについて
コンベンション委員会	令和７年１２月８日(月) １１：００～１２：００ Ｌｉ-Ｋａ貸会議室	・令和７年度事業経過報告について ・ＭＩＣＥ誘致戦略プランの進捗状況について

Ⅲ　組織の運営

１　基本財産に関する事項

公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会の基本財産５億５千百万円の出捐内訳は下記のとおりです。(名称及び住所は出捐時点)

（単位：千円）

名　　称	住　　所	出捐金額
鹿児島市	鹿児島市山下町１１番１号	300,000
鹿児島県	鹿児島市鴨池新町１０番１号	100,000
株式会社鹿児島銀行	鹿児島市金生町６番６号	15,000
鹿児島商工会議所	鹿児島市東千石町１番３８号	10,000
株式会社南日本銀行	鹿児島市山下町１番１号	10,000
城山観光株式会社	鹿児島市新照院町４１番１号	10,000
株式会社ジェイティービー九州営業本部	福岡市中央区天神一丁目１４番１６号	6,000
鹿児島相互信用金庫	鹿児島市泉町２番３号	5,000
鹿児島信用金庫	鹿児島市名山町１番２３号	5,000
鹿児島国際観光株式会社	鹿児島市与次郎一丁目８番１０号	5,000
近畿日本ﾂｰﾘｽﾄ 株式会社鹿児島支店	鹿児島市東千石町１番１号	5,000
長島商事株式会社	鹿児島市与次郎一丁目７番１５号	5,000
株式会社本坊商店	鹿児島市錦江町８番５６号	5,000
株式会社山形屋	鹿児島市金生町３番１号	5,000
いわさきコーポレーション株式会社	鹿児島市鴨池新町１２番１２号	5,000
南国交通株式会社	鹿児島市中央町１１番地５	5,000
鹿児島交通株式会社	鹿児島市鴨池新町１２番１２号	5,000
株式会社日本旅行鹿児島支店	鹿児島市山之口町１２番６号	3,000
株式会社島津興業	鹿児島市城西一丁目２番８号	3,000
株式会社鹿児島三越	鹿児島市呉服町６番５号	3,000
九州電力株式会社	福岡市中央区渡辺通二丁目１番８２号	3,000
日本ガス株式会社	鹿児島市中央町８番地２	3,000
鹿児島空港ビルディング株式会社	鹿児島県姶良郡溝辺町麓８２２番地	3,000
九州旅客鉄道株式会社	福岡市博多区博多駅中央街１番１号	2,000
日本航空株式会社鹿児島支店	鹿児島市東千石町１番３８号	2,000
全日本空輸株式会社	東京都千代田区霞が関三丁目２番５号	2,000
株式会社日本エアシステム	東京都港区虎ノ門三丁目５番１号	1,000
エアーニッポン株式会社	東京都千代田区霞が関三丁目２番５号	1,000
地産トーカン株式会社	東京都渋谷区神宮前六丁目１２番１８号	1,000
株式会社南日本放送	鹿児島市高麗町５番２５号	1,000
鹿児島テレビ放送株式会社	鹿児島市紫原六丁目１５番８号	1,000
株式会社鹿児島放送	鹿児島市与次郎二丁目５番１２号	1,000
株式会社鹿児島読売テレビ	鹿児島市与次郎一丁目９番３４号	1,000
株式会社南日本新聞社	鹿児島市与次郎一丁目９番３３号	1,000
株式会社鹿児島新報社	鹿児島市城南町７番２８号	1,000
株式会社タイヨー	鹿児島市南栄三丁目１４番地	1,000
株式会社ダイエー鹿児島店	鹿児島市鴨池二丁目２６番３０号	1,000
高島屋開発株式会社	鹿児島市千日町１番１２号	1,000
株式会社電通九州鹿児島支社	鹿児島市山之口町１番１０号	1,000
西日本電信電話株式会社鹿児島支店	鹿児島市松原町４番２６号	1,000
鹿児島県農業協同組合中央会	鹿児島市鴨池新町１５番地	1,000
渕上印刷株式会社	鹿児島市樋之口町６番６号	1,000
鹿児島市観光協会	鹿児島市東千石町１番３８号	10,000
合　　計	（４３団体）	551,000

2　賛助会員に関する事項

令和７年度の賛助会員の加入状況は次のとおりです。

（令和８年３月３１日現在）

業　　種	会員数	業　　種	会員数
宿泊・コンベンション施設	６３	写真・映像・音響設備	１０
旅行業	９	印刷・出版	１５
交通・運輸業	３５	人材・設備サービス	１３
文化観光施設	５	百貨店・スーパーストア	７
ゴルフ・スポーツ施設	６	各種卸・小売業	８
みやげ・特産品製造販売	２５	基幹サービス業	１２
食品製造販売	１２	報道機関	５
料飲・食事施設	５０	金融機関	６
観光社交業	６	各種団体	２５
広告・設営・総合企画	２２	その他	４
合　　計			３３８

3　役員等に関する事項

(1) 定款第２５条に基づく役員は次のとおりです。

（令和８年３月３１日現在）

役職名	氏　　名	備　　考
理事長	下鶴隆央	鹿児島市長
副理事長	岩崎芳太郎	鹿児島商工会議所　会頭
〃	中西則文	鹿児島市副市長
専務理事	池田哲也	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会　専務理事
理事	石崎美和	鹿児島県　観光・文化スポーツ部次長（兼）観光対策監
〃	犬伏和章	高島屋開発株式会社　代表取締役社長
〃	岩崎貴光	いわさきコーポレーション株式会社　代表取締役社長
〃	内大久保清志	谷山観光協会　会長
〃	瓜生昌史	ＮＴＴ西日本株式会社　鹿児島支店長
〃	海老原毅	九州旅客鉄道株式会社　執行役員鹿児島支社長
〃	岡村謙	鹿児島県茶商業協同組合　理事長
〃	國弘崇	株式会社南日本新聞社　取締役
〃	谷政司	株式会社ＪＴＢ　鹿児島支店長
〃	鳥丸陽一	株式会社鹿児島銀行　常務取締役
〃	中田恵美子	鹿児島市社交業組合　理事長
〃	中野寿康	株式会社南日本放送　代表取締役社長
〃	長野信弘	株式会社島津興業　常勤顧問
〃	中山洋彦	日本航空株式会社　鹿児島支店長
〃	淵村文一郎	鹿児島市ホテル旅館組合　理事長
〃	堀之内勇	鹿児島市　観光交流局長
〃	正吉浩	鹿児島商工会議所　観光飲食交流部会長
〃	矢野隆一	城山観光株式会社　代表取締役社長
〃	山本眞由美	全日本空輸株式会社　鹿児島支店長
〃	弓場賢一郎	株式会社電通九州　鹿児島支社長
監事	正野和広	株式会社南日本銀行　代表取締役専務
〃	髙橋雷太	税理士法人ワイエムシー　代表社員
〃	柳田ひろみ	鹿児島市　会計管理者

(2) 令和７年度中の役員の異動は次のとおりです。

役　職　名	異　動　年　月　日	辞　　任	就　　任
理　　事	令和７年４月２４日	前　畠　　実	
	令和７年４月２５日		石　﨑　美　和
	令和７年４月２４日	澤　田　了　三	
	令和７年４月２５日		岡　村　　謙
	令和７年４月２４日	松　前　邦　昭	
	令和７年４月２５日		鳥　丸　陽　一
	令和７年４月２４日	中　　豊　司	
	令和７年４月２５日		堀之内　　勇
	令和７年４月２４日	藤　﨑　美　保	
	令和７年４月２５日		山　本　眞　由　美
監　　事	令和７年４月２４日	小　林　拓　史	
	令和７年４月２５日		柳　田　ひ　ろ　み
役　職　名	再任（就任）年月日	―	再任（就任）
理　　事	令和７年６月２７日	―	下　鶴　隆　央 岩　崎　芳　太　郎 池　田　哲　也 石　﨑　美　和 犬伏　和章（就任） 岩　崎　貴　光 内大久保清志 瓜　生　昌　史 海　老　原　　毅 岡　村　　謙 國　弘　　崇 徳　島　　健 鳥　丸　陽　一 中田恵美子（就任） 中　野　寿　康 長　野　信　弘 中　山　洋　彦 淵　村　文　一　郎 堀之内　　勇 正　吉浩（就任） 矢野　隆一（就任） 山　田　　聡 山　本　眞　由　美
監　　事	令和７年６月２７日	―	正　野　和　広 髙　橋　雷　太 柳　田　ひ　ろ　み
理　　事	令和７年８月２２日		中　西　　則　文
理　　事	令和８年１月２８日	徳　島　　健	
	令和８年１月２９日		弓　場　賢　一　郎
理　　事	令和８年２月２５日	山　田　　聡	
	令和８年２月２６日		谷　　政　司

4　評議員

(1) 定款第１２条に基づく評議員は次のとおりです。

（令和８年３月３１日現在）

役職名	氏名	備考
評議員	天野泰三	株式会社日本旅行　鹿児島支店長
〃	有田貴紀	鹿児島信用金庫　常勤理事総合企画部長
〃	有村和久	鹿児島空港ビルディング株式会社　取締役営業部長
〃	後田義彦	日本ガス株式会社　専務取締役
〃	枝元昌一郎	鹿児島市　交通局長
〃	門田晶子	渕上印刷株式会社　代表取締役社長
〃	上國料智紀	鹿児島県農業協同組合中央会　専務理事
〃	検見﨑治久	鹿児島経済同友会　事務局長
〃	児玉博史	鹿児島市　観光交流局次長
〃	坂元明人	鹿児島相互信用金庫　常務理事
〃	下津昭則	鹿児島国際観光株式会社　代表取締役社長
〃	橘木宏幸	公益社団法人鹿児島県観光連盟　専務理事
〃	東條浩明	公益社団法人鹿児島青年会議所　理事長
〃	西村将男	鹿児島交通株式会社　代表取締役副社長
〃	藤本邦夫	近畿日本ツーリスト株式会社　鹿児島支店長
〃	松下徹	南国交通株式会社　取締役航空事業部長
〃	三島盛義	鹿児島テレビ放送株式会社　取締役
〃	山崎美智子	有限会社アイエス通訳システムズ　代表取締役
〃	山下春洋	鹿児島商工会議所　専務理事
〃	山元紀子	きりしま高原麦酒株式会社　代表取締役社長
〃	吉峯季宏	株式会社鹿児島放送　上席執行役員
〃	四元慎介	株式会社鹿児島読売テレビ　ﾋﾞｼﾞﾈｽ開発局長兼ﾋﾞｼﾞﾈｽ開発部長

(2) 令和７年度中の評議員の異動は次のとおりです。

役職名	異動年月日	辞任	就任
評議員	令和７年４月２４日 令和７年４月２５日	奥眞一	 児玉博史
役職名	再任（就任）年月日	—	再任（就任）
評議員	令和７年６月２７日	—	天野泰三 有村和久 後田義彦 枝元昌一郎 大屋次男 門田晶子 上國料智紀 黒田進一 検見﨑治久 児玉博史 坂元　明人（就任） 下津昭則 橘木宏幸 西村将男 西村義久 松下　徹（就任）

			松 村 崇 司 三 島 盛 義 山 崎 美 智 子 山 下 春 洋 山 元 紀 子 吉峯 季宏（就任） 四 元 慎 介
評 議 員	令和７年７月３１日	大 屋 次 男	
評 議 員	令和７年１０月２８日 令和７年１０月２９日	黒 田 進 一	 藤 本 邦 夫
評 議 員	令和８年１月２８日 令和８年１月２９日 令和８年１月２８日 令和８年１月２９日	西 村 義 久 松 村 崇 司	 有 田 貴 紀 東 條 浩 明

５ 顧 問

定款第３２条に基づき理事長が委嘱した顧問は次のとおりです。

（令和８年３月３１日現在）

役 職 名	氏 名	備 考
顧 問	塩 田 康 一	鹿児島県知事
〃	川 越 桂 路	鹿児島市議会議長
〃	井 戸 章 雄	鹿児島大学学長

６ 事務局に関する事項

令和７年度における組織体制及び職員数は次のとおりです。

（令和８年３月３１日現在　単位：人）

組 織 等	構 成 等			計
事務局長		1	（総務部長兼務）	1
ＤＭＯ戦略部長		1		1
ＤＭＯ戦略部　ＤＭＯ戦略課	課 長 係 長 事務員 臨時職員	1 1 5 2	（鹿児島市から派遣） （鹿児島市から派遣）	9
ＤＭＯ戦略部　ＭＩＣＥ誘致課	課 長 事務員 臨時職員	1 2 1	（ＪＴＢから出向）	4
総務部　総務課	課 長 事務員	1 2		3
観光案内所	所 長 事務員	1 １７	（ＡＮＡから出向）	１８
維新ふるさと館	館長 副館長兼歴史解説員 事務員	1 1 3		5
鹿児島まち歩き 観光ステーション	所長 事務員 臨時職員	1 1 2		4
合 計				４５

Ⅳ　附属明細書の作成について

上記の事業報告について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成しておりません。

Ⅴ　法人の運営体制の充実を図る取組

当協会は、公益財団法人としての社会的信頼を確保し、公益目的事業を適正かつ効果的に遂行するため、法令遵守及びガバナンスの強化を重要な運営課題と位置付け、以下のとおり法人運営体制の充実に向けた取組を行っている。

１　公益法人内部における規範の整備及び運用

当協会は、定款を基本規範とし、これに基づき以下のような諸規程等を整備し、役員、評議員及び職員が遵守すべき行動規範の明確化を行っている。

・就業規程、嘱託員取扱要綱、臨時職員取扱要綱
・経理規程、処務規程
・給与規程、役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程
・賛助会員規程、情報公開規程、情報システム運用要領、個人情報保護規程　等

２　公益法人の機関別における具体的取組

(1) 評議員会の体制・運営

当協会の評議員会は、２０名以上２５名以内の評議員により構成され、宿泊事業者や交通事業者などの観光関係者のほか、金融やマスコミなどの民間事業者、地方公共団体といった多様な分野・専門性を反映した構成としている。

年１回の定時評議員会と必要に応じて臨時評議員会を開催し、役員の選任及び解任、各事業年度の事業報告及び決算の承認等について審議している。

(2) 理事会の体制・運営

当協会の理事会は、２０名以上２５名以内の理事により構成され、宿泊事業者や交通事業者などの観光関係者のほか、金融やマスコミなどの民間事業者、地方公共団体といった多様な分野・専門性を反映した構成としている。

理事会は年２回以上開催し、事業計画・予算、事業報告・決算、職務執行状況等について審議している。

(3) 監事による監査体制

当協会は、公認会計士を含む外部監事２名及び鹿児島市会計管理者である監事１名を選任しており、理事会への出席、業務及び会計の監査を通じて、理事の職務執行を監督している。

３　不祥事の予防・発見・事後対応の仕組

当協会は、不祥事の未然防止及び早期発見、適切な事後対応を図るため、以下の取組を行っている。

(1) 会計処理における牽制体制

予算執行・支払手続においては、複数人による確認を基本とし、事務局内での相互牽制を確保している。

(2) 個人情報及び機密情報の管理

観光客やアプリ会員等の個人情報については、事務局において適切な管理を行っており、適宜、指導等を行っている。

(3) 事後対応の明確化

不祥事が発生した場合には、必要に応じて調査、再発防止策の検討・周知を行い、組織全体の信頼回復と改善に取り組むこととしている。

４　社会的課題の解決に向けた事業効果の測定と活用

当協会は、鹿児島市及び関係地域における観光とコンベンションの振興を図り、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与することを目的として事業を実施している。

また、観光地域づくりを担う観光庁の「登録ＤＭＯ」に認定されており、地域の多様な関係者と協働し、持続可能な観光地域づくりを推進する法人として、様々な施策を展開している。

事業の実施に当たっては、取り組む分野ごとに戦略を策定し、その中で定量的指標を定め、効果を測り、活用している。